

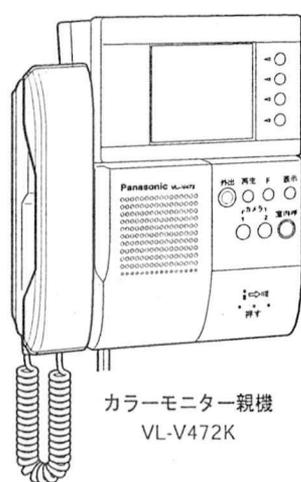
ホームセーフティステーション「ベルーイ」 2-4タイプ

Berubi

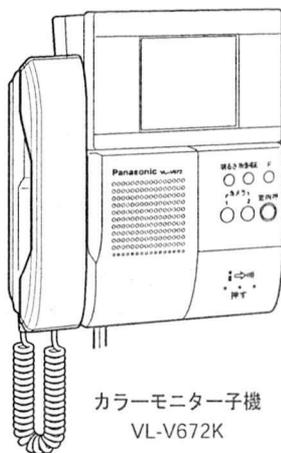
取扱説明書 工事説明付き

品番 **VL-V472K** (カラーモニター親機)
VL-V672K (カラーモニター子機)

も く じ



カラーモニター親機
VL-V472K



カラーモニター子機
VL-V672K

商品の特長/付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	3
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	5
・機器について/停電のとき/点検の方法/ お手入れの方法/モニター画面の映像について	5
各部の名前と働き	6
ご使用の前に設定が必要な項目	7
・日付・時刻、音量、コールトーン回数、応答切換、 録画切換、玄関子機を設定する	7

操作のしかた	
・カラーカメラ玄関子機から呼び出されたら	8
・室内間で通話するには	9
・外の様子を見たいとき	10
・家族が帰ったことを知らせるには(ただいまコール)	10
・映像補正機能	10
・カラーカメラ玄関子機との通話を他に取り次ぐには	11
・カラーカメラ玄関子機と通話中、別の玄関子機から 呼び出されたら	12
録画する	15
・着信時の録画(自動録画)	15
・保存ボタンによる録画(手動録画)	16
再生する	16
・再生のしかた	16
保存する	17
・画面を保存する/保存を解除する	17
更に便利なシステムにするには	18

各種機能の設定	
設定メニューとメニュー画面について	24
ユーザーメニュー設定	25
セットアップメニュー設定	26
お買い上げ時の設定に戻すには	30
簡易ユーザー設定マニュアルの収納	30

工事説明	
・工事上のお願い/設置場所のお願い	
／システム構成	31
配線系統図・配線距離	32
①基本機能、ドアホンアダプター、メロディサイン・ 回転灯等の接続	33
②二世帯住宅の接続と設定例(2-4システム)	33
③二世帯住宅の接続(独立二世帯システム)	34
④各種センサー(コールボタン、人体センサー、 電力量センサー、換気用スイッチ)の接続	34
⑤電気錠、エアコン等の接続	35
⑥アナログ回線アダプター(VJ-V263)の接続	35
⑦無線式集中コントロールシステムの接続	36
⑧カラーモニター親機・子機の取り付け位置	36
⑨カラーモニター親機・子機の取り付けかた	37

保証とアフターサービス	38
仕様	裏表紙

保証書別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

工事をされるかたへ

工事説明は本書に記載してあります。

工事終了後は、必ずこの取扱説明書をお客様にお渡しください。

はじめて

操作のしかた

各種機能の設定

工事説明・他

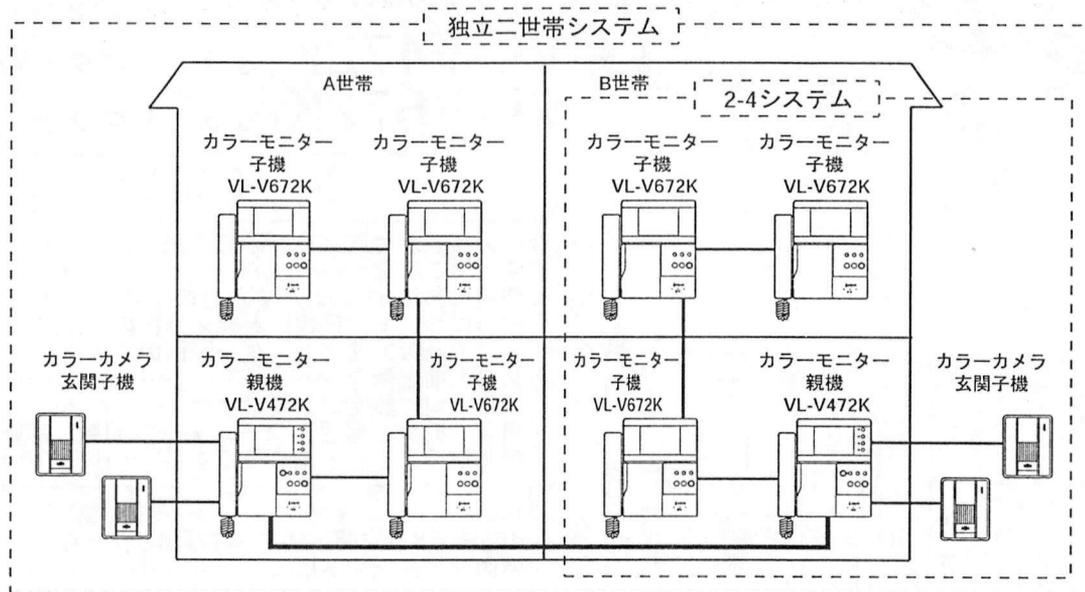
商品の特長

ホームセーフティステーション「ベルーイ」2-4タイプは・・・

外の様子を映像で確認しながらお話しできるインターホンです。

カラーモニター親機1台に対して、カラーモニター子機を最大3台、カラーカメラ玄関子機を最大2台接続できます。(2-4システム)

2-4システムのカラーモニター親機どうしを接続して、独立二世帯システムを構成できます。



こんな機能があります

- 受話器を取らずに、ハンズフリーで応答することもできます。(→8ページ)
- 来客の映像を録画・再生することができます。(録画→15ページ、再生→16ページ)
- システムを二世帯用に設定することができます。(設定→6、7、27、33ページ、操作→8、9、13、14ページ)

こんなシステムにもできます※別売品の接続が必要です。(システムについての詳細→18～23ページ)

- カラーモニター親機、カラーモニター子機と、他の製品を組み合わせることにより、お好みに合わせたテレビドアホンシステムを作ることができます。
- カラーカメラ玄関子機1台と、専用玄関子機(カメラ無し)1台の組み合わせでも接続が可能です。
- メロディ音や光で来客確認
- トイレや風呂からの呼び出しを、画面と音でお知らせ
- 電気錠の施錠・解錠(さらにお出かけ先の電話からも操作できます)
- お出かけ先の電話で来客応対

付属品をご確認ください

壁掛金具1
接続ケーブル(カラーモニター親機のみ)	
6芯(白、茶)各1
3芯(白、茶)各1
2芯(白、茶)各1
終端器(カラーモニター子機のみ)1

小ねじ	4×25mm2
木ねじ	4×16mm2
取扱説明書(本書)	1
保証書(カラーモニター親機に添付)	1
簡易ユーザー設定マニュアル(30ページ参照)	1
	※カラーモニター親機に添付	

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告 (使用について)

■ 分解・改造しない



感電や故障の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

■ 指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない



火災や感電、故障の原因となります。

禁止

■ 水などをかけない



発熱や火災の原因となります。

禁止

■ 雷の時は電源コードにさわらない



雷によっては感電の原因となります。

禁止

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■ 異物を入れない



通風孔などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。

禁止

■ 電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

禁止

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



注意 (使用について)

■ 急に大きな音が出るので、スピーカーに耳を近づけて使用しない



聴覚障害を起こす原因となります。

禁止

安全上のご注意

必ずお守りください

警告 (工事について)

- 電源 (AC100V) を入れたまま工事配線をしない



感電や故障の原因となります。

禁止

- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

- 電源電圧 (AC100V) 直結端子のところに指定以外の電圧 (例AC200V) を接続しない



指定以外の電圧や電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

禁止

- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

モルタル壁への取り付けは行わない



電気設備技術基準への抵触、発熱、発火、故障の原因となります。

禁止

- 指定以外の端子に電源 (AC100V) を接続しない



ショートして火災や感電、故障の原因となります。

禁止

- チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認する



そのまま使用すると、感電、破損の原因となります。

- 販売店に相談してください。

- 雷のときは工事配線をしない



雷によっては火災や感電、故障の原因となります。

禁止

- 質量に耐える指定の方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となることがあります。

- AC100V電源直結工事・移動工事の際は、お買い上げの販売店に相談する



電気工事士の資格が必要です。

注意 (工事について)

水や薬品のかかる場所、湿気やホコリの多いところに置かない



火災や感電、故障の原因となります。

禁止

- 土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない



絶縁劣化により、感電や故障の原因となります。

禁止

- 屋外配線する場合は、保護管を使用し、埋設配線するか、雷サージ保護の避雷器を使用する

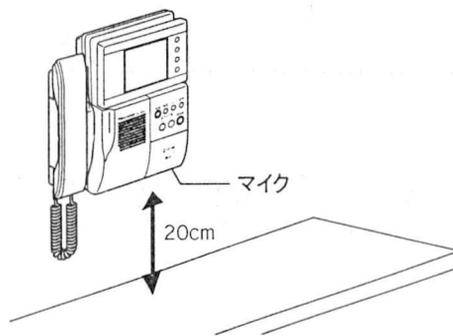


雷による周囲汚損や故障の原因となります。

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

機器について

- マイクから20cm以内に物を置かないでください。
※通話が途切れたり、誤動作をする原因となります。



停電のとき

- 本機は、停電時には使用できません。
- 録画されている映像は、消去されません。
- 日付・時刻のバックアップ時間は、約10分間です。
※停電時間が10分以上の場合は、通電後に、再度日付・時刻を設定してください。
- 設定メニューで設定を終了した内容は、消去されません。
※設定の途中で停電が発生した場合は、通電後に、設定をやり直してください。

点検の方法

症状	点検	処置
画面の映りが悪い	カラーカメラ玄関子機のパネルが汚れていませんか？	カラーカメラ玄関子機のパネル周辺を柔らかい布でからぶきします
	カラーカメラ玄関子機のパネル部が結露していませんか？	周囲温度が常温に戻れば回復します
映像が白っぽい、または黒っぽくなったりする	画面の明るさは適切ですか？	カラーモニター親機：ソフトキー明るさ カラーモニター子機：明るさボタン で調整します(6ページ)
画面が映らない	お買い上げの販売店へ点検をご依頼ください	
音がでない		
カラーカメラ玄関子機から呼出音が聞こえない		

お手入れの方法

モニター画面（液晶部）は：乾いた柔らかい布でやさしくふいてください。
本体は：乾いた柔らかい布でふいてください。

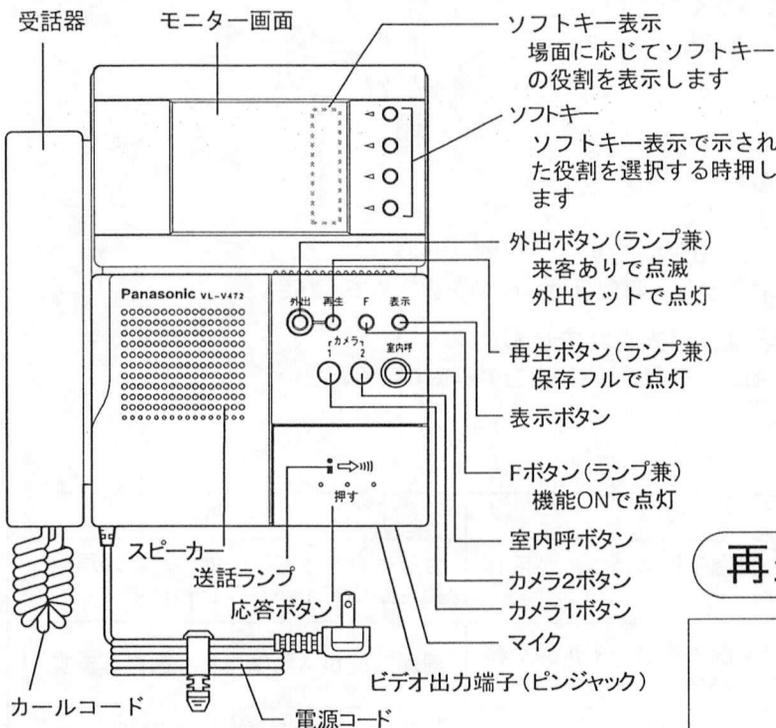
- 汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみこませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。
- ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。

モニター画面の映像について

- カラーカメラ玄関子機周囲の温度差が大きい場合は……子機のパネル部が結露し、画面の映りが悪くなる場合がありますが、常温に戻れば回復します。
- 夜間などの暗闇では……映像は白黒になります。カメラの中心部分だけが映り（前方約50cm以内）、周辺部および背景は映りません。
- カメラに強い光があたると……映像が見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。
（例：画面に縦の線や光の反射模様が発生する。画面が白っぽくなる。）
- 夕焼け、白熱灯の門灯など、光源の種類によって映し出される映像の色合いが実際と異なる場合があります。
玄関照明は白色蛍光灯（パルック：ナチュラル色、クール色）のご使用をおすすめします。

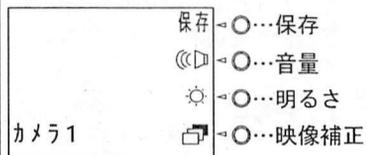
各部の名前と働き

カラーモニター親機



ソフトキー表示と役割

例：モニター中



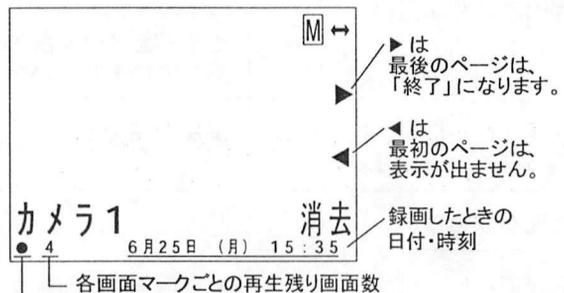
例：再生中



●ソフトキー表示や画面マーク等は、表示ボタンを押すたびに表示・消去を繰り返します。

再生画面

※カラーモニター子機で録画・再生はできません。



画面マークについて

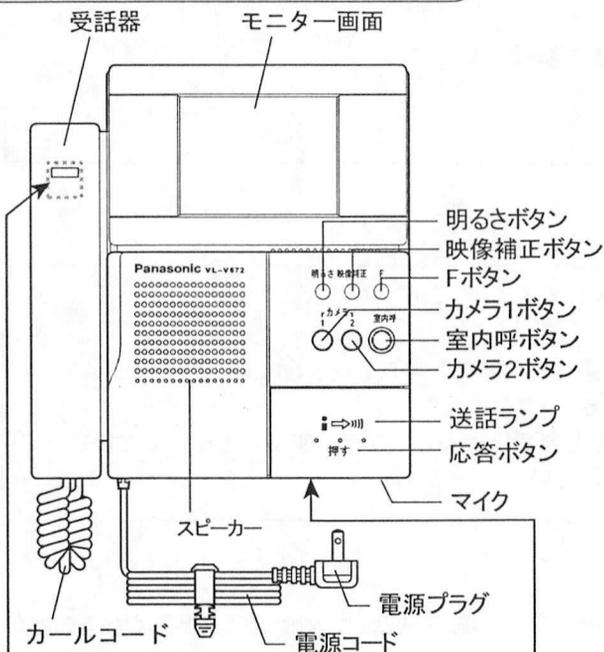
- M：再生中画面が保存画面であることを表します。(Mマーク表示中は、「消去」は表示されません)
- ：外出セット時に録画された画面であることを表します。(一度再生されると、●印は消えます)

玄関子機設定について ※1

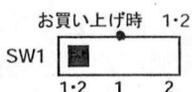
	玄関子機1からの呼び出し	玄関子機2からの呼び出し
1・2	呼出音が鳴り カメラ1表示が点滅	呼出音が鳴り カメラ2表示が点滅
1	呼出音が鳴り カメラ1表示が点滅	呼出音が鳴らず 画面表示しない
2	呼出音が鳴らず 画面表示しない	呼出音が鳴り カメラ2表示が点滅

- カラーモニター親機の設定は7ページをご覧ください。
- 1(または2)の玄関子機に設定していても、2(または1)の玄関子機から呼び出されたとき、受話器を取るか、応答ボタンを押すと応答・通話ができます。
- コードレス留守番電話、メロディサイン等(18、19ページ参照)は、この設定に連動しています。

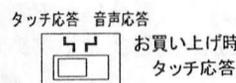
カラーモニター子機



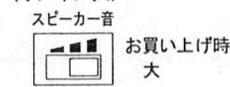
玄関子機設定スイッチ
玄関子機からの呼び出しを選択できます。(※1表参照)



応答切換スイッチ
ハンズフリー応答方法を選択できます。(タッチ応答/音声応答)



スピーカ音量調節つまみ
カラーモニター玄関子機からの呼出音や室内子機からの呼出音などを調節できます。(小/中/大)



ご使用の前に設定が必要な項目

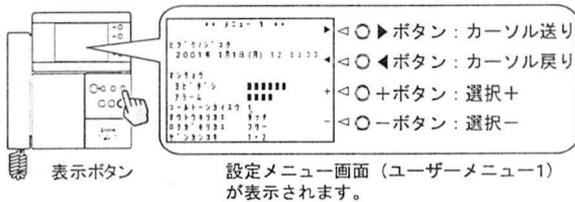
カラーモニター親機のみ

日付・時刻、音量、コールトーン回数、応答切換、録画切換、玄関子機を設定する

お願い ● ご使用の前に、必ず日付・時刻を設定してください。設定されていないと、再生画面に、録画日時が表示されません。(通話中等の画面下に「トケイミセッテイ」と表示されます。)

1 設定メニュー画面を表示する

- 画面に何も表示されていない状態(待機状態)から表示ボタンを約3秒間長押しすると、設定メニュー画面が表示されます。
- 途中で設定メニューを閉じるには、表示ボタンを約1秒間長押ししてください。



2 日付・時刻を設定する

▶ボタンを押すごとに、表示が西暦、月、日、時、分の順に点滅します。

(例) 2001年 1月 1日(月) 12:00.00

変更したい表示が点滅中に、+または-ボタンを押して設定します。(曜日は自動的に設定されます) 変更すると文字が赤色に変わります。

(例) 2001年 6月 20日(水) 8:15.00

分表示が点滅中に▶ボタンを押すと、時計がスタートします。(音量設定に移ります。)

文字が黄色に変わり秒がスタートします。

3 音量・コールトーン回数を設定する

●呼出音量(ピンポン、ブルブル、ピンポンピンポン他) 日付・時刻からの切り換え時は、まず呼出音量表示が点滅します。

ヨビダシ ■■■■ ■■■■ ■■■■
小 中 大 ※大・中・小の3段階

+または-ボタンを押して設定します。

▶ボタンを押すと、アラーム音量表示が点滅します。

●アラーム音量(ピピッ)

アラーム ■■■■ ■■■■ (アラーム キリ)
小 中 大 ※大・中・小・切の4段階

+または-ボタンを押して設定します。

▶ボタンを押すと、コールトーン回数の設定に移ります。

●コールトーン回数

コールトーンカイスウ 1 ※1回または2回の選択

+または-ボタンを押して設定します。

(報知音の鳴り方→20ページ)

▶ボタンを押すと、応答切換の設定に移ります。

4 応答切換を設定する

+または-ボタンを押して、ハンズフリー応答の方法(タッチまたは音声)を設定します。(8ページ参照)

オウトウキリカエ タッチ

または

オウトウキリカエ オンセイ

▶ボタンを押すと、録画切換の設定に移ります。

5 録画切換を設定する

+または-ボタンを押して、自動録画方法(下記参照)を選択し、設定します。

(例) ロクガキリカエ フリー

	カメラ1録画	カメラ2録画
フリー	する	する
カメラ1ノミ	する	しない
カメラ2ノミ	しない	する
センサー	する (カメラ1連動時の 自動録画枚数が8枚まで)	する (カメラ2連動時の 自動録画枚数が8枚まで)

録画画面は最大32枚です。そのうち保存画面は最大16枚です
※センサーは28ページの設定をした時以外は表示されません

▶ボタンを押すと、玄関子機設定に移ります。

6 玄関子機設定をする

●玄関子機からの呼び出しを選択できます。

(6ページ※1表参照)

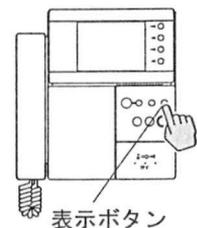
ゲンカンコキ 1・2 ※「1・2」「1」「2」の選択

7 設定を終了(登録)する

・表示ボタンを約1秒間押しして、設定メニュー画面を閉じます。

・受話器を上げて、設定を終了(登録)することができます。

・他の設定方法とメニュー画面については、24ページを参照してください。



200812

操作のしかた

カラーカメラ玄関子機から呼び出されたら

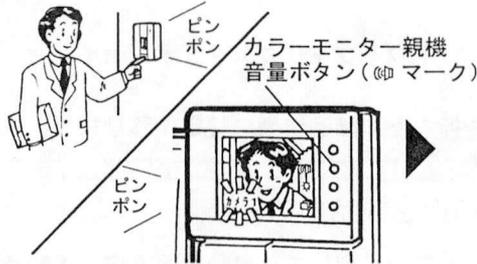
■受話器で応答する場合

お買い上げ時設定

	呼出音	カメラ表示
玄関子機1	「ピンポン」	「カメラ1」
玄関子機2	「ブルブル」	「カメラ2」
他世帯玄関子機	無し	無し

独立二世帯システム（2ページ参照）の場合、27ページの設定を行うと、他世帯の玄関子機からの呼び出しに応答できます。（音声通話のみ）

玄関子機の呼出ボタンが押されたら



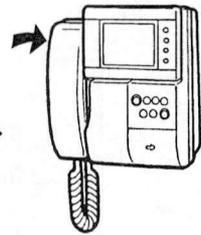
●約2秒後、モニター画面に約30秒間映像が映る。

受話器を取り、通話する



●受話器を取って約3分間たつと、映像は消えますが通話は続けてできます。

終わったら、受話器をもどす



●映像と音が消える。

※呼出音が聞こえてから約30秒間応答しないと、映像は消えますが、受話器を取ると再度映像が映り、通話できます。画面の明るさを変えたいときは、明るさボタンを押してください。（3段階に切り換わります。）カラーモニター親機の呼出音の大きさを変えたいときは応答する前に音量ボタンを押してください。（3段階に切り換わります。お買い上げ時設定は大です。音量大：(音量マーク)、中：(音量マーク)、小：(音量マーク)）
 ※独立二世帯システム（2ページ参照）で他世帯の玄関子機から呼出があった場合の呼出音は「ブルブル、ブルブル」、カメラ表示は「他世帯D」で、いずれも1、2の区別はありません。カメラ映像は映りません。

■ハンズフリーで応答する場合（お買い上げ時の設定：タッチ応答）

玄関子機の呼出ボタンが押されたら...

呼出音が終わったら、
 タッチ応答の場合：応答ボタンを押す
 音声応答の場合：「は〜い」と呼びかける

応答のための「は〜い」は外に聞こえません



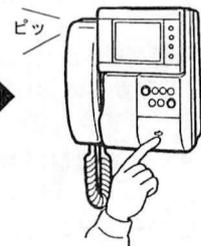
●確認音「ピッ」が聞こえる。
 ※親機周囲の音が大きい（ペットの鳴き声、テレビなど）と、応答してしまう場合があります。

通話する



※通話と映像は約1分間で自動的に切れます。再度通話するときは、受話器を取るか応答ボタンを押してください。

通話が終わったら、
 応答ボタンを押す



●映像と音が消える。
 ※ボタンを押さなくても約1分間で自動的に通話が切れます。（この間、室内の音が外にもれる場合があります。）

お願い

- 相手の話が終わってから話してください。（声が途切れることがあります。）
- 話すときは、送話ランプが点灯する距離（マイクから50cm以内）に近づいて話してください。

お知らせ

- 周囲の音が大きいときは、通話が途切れたり、音声応答しづらい場合があります。

⚠ 注意

急に大きな音が出るので、スピーカーに耳を近づけて使用しない

- 聴覚障害を起こす原因となります。

室内間で通話するには

(呼び出すと親機または他の室内子機すべてが呼び出されます。個別には呼び出せません。)

■ 受話器で通話する場合

受話器を取り、
通話中でないことを
確かめる



室内呼ボタンを押す



呼びかける



通話する



● モニター画面の
映像が消える

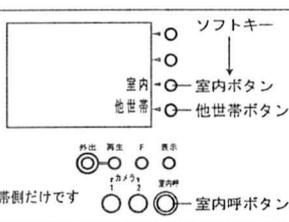
● 独立二世帯システム
(2ページ参照) でご使用の場合、
カラーモニター親機から
他方の世帯へ呼び出しができます。

※自分の世帯側を呼び出す時：
室内呼ボタンを押す—室内ボタンを押す

※他方の世帯側を呼び出す時：
室内呼ボタンを押す—他世帯ボタンを押す
(27ページの設定が必要です)

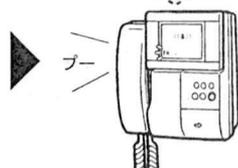
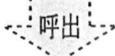
● カラーモニター子機から呼び出せるのは、自分の世帯側だけです
● 通話中は画面に「他世帯」と表示されます

※1

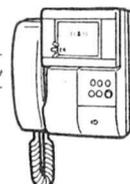


(このとき、室内の音が
外に聞こえます)

- モニター画面に映像
が映る
- 他の人が玄関子機と
通話中の場合、室内
呼ボタンを押すと、
通話が切れます。

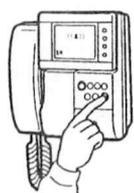


おとうさん



■ ハンズフリーで通話する場合

室内呼ボタンを押す



※2

呼びかける



通話する

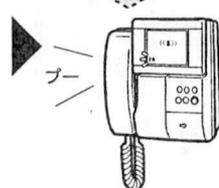


- 他の人が通話中の場
合、室内呼ボタンを
押すと「ピピピッ」
音が鳴り、通話に入
れません。

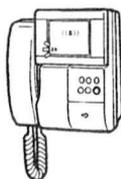
● 独立二世帯システム
(2ページ参照) でご使用の場合、
カラーモニター親機では
他方の世帯へ呼び出しができます。
操作は受話器通話(※1)と同じです。(27ページの設定が必要です)
● カラーモニター子機から呼び出せるのは自分の世帯側だけです。



- 通話が終わったら応答ボタン
を押して通話を切る。※3



おとうさん



応答ボタンを押す

※音声応答の場合：
「はい」と呼びかける



通話する



- 通話が終わったら応答ボタン
を押して通話を切る。※3

※ 受話器で呼び出してハンズフリーで応答することや、ハンズフリーで呼び出して受話器で応答することもできます。
※3 応答ボタンを押さなくても通話と映像は約1分間で切れます。再度通話するときは呼出操作※2から始めてください。

ハンズフリー通話に関するお願いとお知らせ

● 8ページを参照してください。

操作のしかた

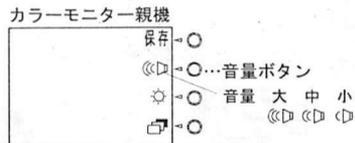
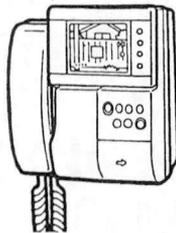
操作のしかた

外の様子を見たいとき (夜間などの暗闇では、周辺部および背景は映りません)

カメラボタンを押す

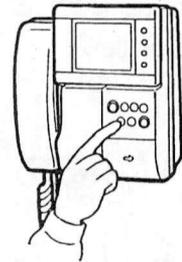


約2秒後、モニター画面に映像が映る



音量ボタンを押すと周囲の音の大きさが変わります。
※ 押すごとに、大中小3段階切換。お買い上げ時設定は大です。このとき呼出音量 (ピンポンなど) も合わせて変わります。

カメラボタンを押す



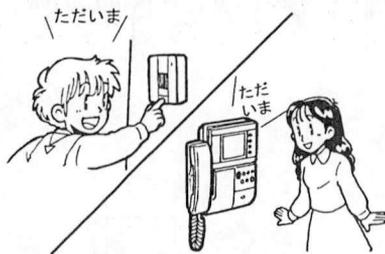
● 映像と音が消える。

- 映像と周囲の音が聞こえる。(室内の音はもれません。)
- ボタンを押して何もしないと、約30秒後に映像と音が消えます。
- 外の様子を確認中に来客が呼出ボタンを押すと、呼出音は聞こえません。

家族が帰ったことを知らせるには(ただいまコール)

カラーモニター親機のみ

カラーカメラ玄関子機の呼出ボタンを約3秒以上押し続けながら話す



呼出ボタンを押すのをやめると、ただいまコールは終了する

お知らせ

- 外からの声がカラーモニター親機のスピーカーから聞こえる。(映像も映る)

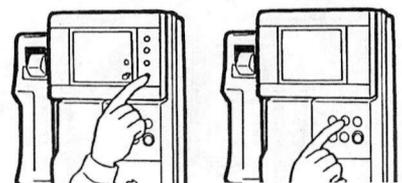
- 押すと同時に話し始めると、話の最初がとぎれます。
- ただいまコール中は、ハンズフリーの音声応答はできません。
- カラーモニター子機、別売機器 (インターホン) には、この機能はありません。
- 自動録画はただいまコール終了直後の映像を録画します。
- 専用玄関子機 (カメラ無し) には、この機能はありません。

映像補正機能

映像が映し出されるとき (カラーカメラ玄関子機から呼び出されたとき、またはモニターボタンを押したとき)、カラーカメラ玄関子機の周囲の明るさによって、見やすい映像に自動的に補正し、映します。

- 明るい ○ …カラーで映します。
- うす暗い ● …補正したカラーで映します。(このとき画質は低下します。)
- 暗い ● …白黒で映します (このとき画質は低下します。)

<カラーモニター親機> <カラーモニター子機>



手動で補正したいときは映像補正ボタンを押す。

- 上記の3つを切り換えることができます。
- ※ 外の周囲の明るさが変化した場合 (夜間照明の点灯等) は見やすい映像を選択できます。

カラーカメラ玄関子機との通話を他に取り次ぐには

受話器または
ハンズフリーで通話中



室内呼ボタンを押す



呼びかける



受話器または
ハンズフリーで通話中

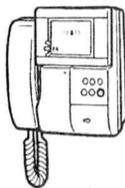


●独立二世帯システム（2ページ参照）の場合
…他方の世帯側へ、通話を取り次ぐことは
できません。他世帯側へ来客を知らせたい
場合は、9ページ※1の操作を行ってください。

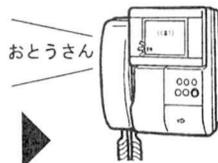
通話

呼出

ブー



おとうさん



受話器通話の場合

受話器で通話する

ありがとう



応答ボタンを押す

※音声応答の場合：
「はい」と呼びかける

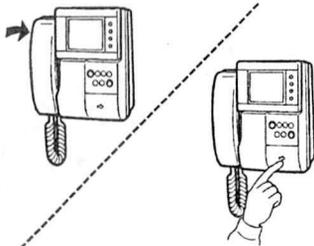
ハンズフリー
通話の場合



ハンズフリーで
通話する

2人とも通話を切る

※受話器通話の場合は受話器
をもどす



※ハンズフリー通話の場合
は応答ボタンを押す

再び受話器を取り
玄関子機と通話する

※ハンズフリー通話の場合
は、再び応答ボタンを押
し玄関子機と通話する



●受話器をもどしたり
応答ボタンを押さなくて
もカメラボタン（来客側）
を押せば通話できます。

●映像が映り、
カメラ表示が出る

ハンズフリー通話に関するお願いとお知らせ

●8ページを参照してください。

操作のしかた

玄関子機設定をお買い上げ時（1・2）のままご使用の場合

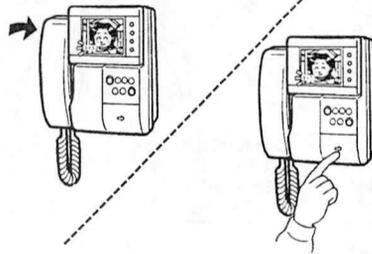
（玄関子機設定：カラーモニター親機7ページ、カラーモニター子機6ページ参照）

■ カラーカメラ玄関子機と通話中、別の玄関子機から呼び出されたら

通話中に呼出音が鳴ったら



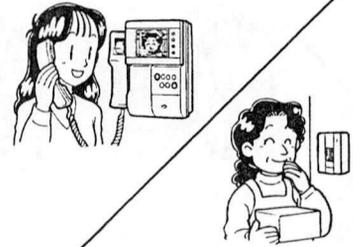
通話中のお客様との通話を終えて、受話器をもどす



※ハンズフリー通話の場合は
応答ボタンを押す

再度受話器を取り、別の玄関子機と通話する

※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す



- 最初の相手との通話が切れカメラ表示（モニター画面）が点滅し、別の玄関子機からの映像が映る。

- カメラ表示が点灯する

お知らせ

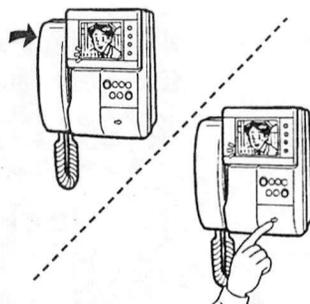
- 反対側のカメラボタンを押すと、一旦通話を切らなくても通話終了と応答切替が同時に行われます。

■ 室内間で通話中、カラーカメラ玄関子機から呼び出されたら

通話中に呼出音が鳴ったら



2人とも受話器をもどす



※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す

応答する人が受話器を取り、玄関子機と通話する

※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す



- 室内通話中のモニター画面に映像が映り、カメラ表示が点滅。
- 保存ボタンによる録画はできません。

- 受話器をもどさなくても、点滅しているカメラ表示側のカメラボタンを押せば通話できます。

- モニター画面に映像が映り、カメラ表示が点灯

玄関子機設定を1または2にしてご使用の場合

(玄関子機設定：カラーモニター親機7ページ、カラーモニター子機6ページ参照))

■ カラーカメラ玄関子機と通話中、別の玄関子機から呼び出されたら

通話中に呼出音が鳴ったら

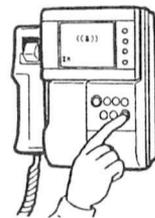


通話中のお客様との通話を終える

通話を終えて、他へ来客を知らせます

室内呼ボタンを押す

11ページの要領にしたがって他に取り次ぐ



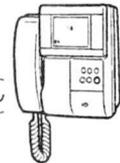
● モニター画面の映像が消える



おとうさん

● 独立二世帯システム (2ページ参照) の場合
…他世帯への取り次ぎはできません。他世帯側へ来客を知らせたい場合は、9ページ※1の操作を行ってください。

おとうさん



お知らせ

● 反対側のカメラボタンを押すと、一旦通話を切らなくても通話終了と応答切替が同時に行われます。

■ 室内間で通話中、どちらかのカラーカメラ玄関子機から呼び出されたら

通話中に呼出音が鳴ったら

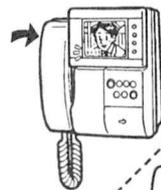


カメラ表示

ピンポン

通話をしているどちらかの人が応答するとき

2人とも受話器をもどす



応答する人が受話器を取り、玄関子機と通話する

※ハンズフリー通話の場合：

応答ボタンを押す
カメラ表示

※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す

● 受話器をもどさなくても、点滅しているカメラ表示側のカメラボタンを押せば通話できます。

● モニター画面に映像が映り、カメラ表示が点灯

● 玄関子機設定で選ばれた側からの呼び出しに限りモニター画面に映像が映ります。
● 保存ボタンによる録画はできません。

通話をしていない人に応答してもらったとき

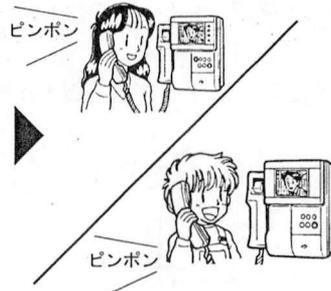
14ページに進んでください。

操作のしかた

13ページより

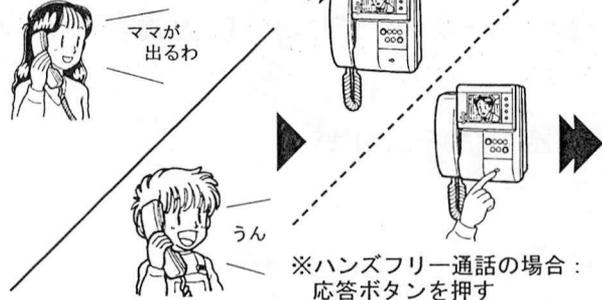
通話をしていない
人に応答してもら
うとき（同一世帯
との通話中）

通話中に呼出音が
鳴ったら



他へ来客を知らせ、取り次ぐ

2人とも受話器をもどす



- 玄関子機設定で選ばれた側からの呼び出しに限りモニター画面に映像が映ります。

※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す

- 受話器をもどさなくても、点滅しているカメラ表示側のカメラボタンを押せば通話できます。

他へ来客を知らせ、取り次ぐ

応答する人が受話器
を取り、玄関子機と
通話する

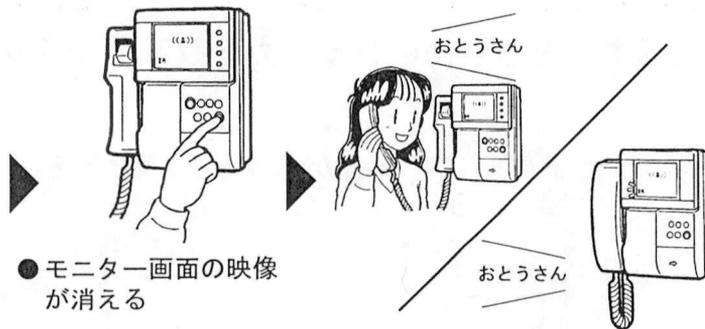
※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す



- モニター画面に映像が映り、カメラ表示が点灯

室内呼ボタンを押す

11ページの要領にした
がって他に取り次ぐ



- モニター画面の映像が消える

- 独立二世帯システム（2ページ参照）の場合…他世帯への取り次ぎはできません。他世帯側へ来客を知らせたい場合は、9ページ※1の操作を行ってください。

録画する

カラーモニター親機のみ

着信時の録画（自動録画）

■外出するとき

外出するときに
外出ボタンを押す



- 外出ボタンが点灯します。
- 取り消すときは再度押してください。

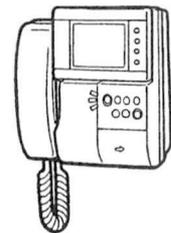
玄関子機のボタン
が押されたら



約2~3秒後の映像
が録画される
録画終了後外出ボ
タンが点滅する



約30秒後映像が消
える

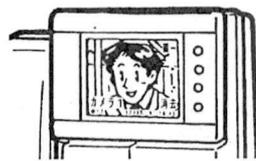


- 外出ボタンが点滅し、来客があったことをお知らせします。
- 来客に対応すると外出ボタンが点灯に変わります。録画した映像は消去されません。

帰宅後、
外出ボタンを押す



録画された画面を
再生する



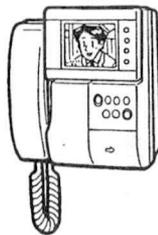
- 外出セット時に録画された画面を再生すると、画面左下に、●印と画面数（来客数）を表示します。
- 一度再生されると、●印は消えます。
- 外出ボタンまたは再生ボタンを押すと、再生を終了します。

■在宅のときは（外出ボタンを押していない場合）

玄関子機の呼出ボ
タンが押されたら



約2~3秒後の映像
が録画される

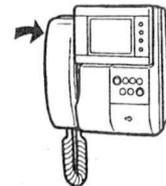


受話器またはハンズ
フリーで通話する



終わったら、
受話器をもどす

※ハンズフリー通話の場合：
応答ボタンを押す



- 来客に対応しても、録画した映像は消去されません。

お知らせ

- 着信時の録画後、約1分間は次の着信があっても録画を行いません。
- 録画できる画面数は、保存画面を含め最大32画面です。32画面録画されている時、新たに録画すると、保存されていない古い画面から順に録画（上書き）されます。（保存画面は最大16画面です）
- カメラ1またはカメラ2のみを録画したい場合は、ユーザーメニューの録画切換を、録画したい側（「カメラ1ノミ」または「カメラ2ノミ」）に設定してください。（7ページ参照）
- センサー作動により録画させる場合は、ユーザーメニュー1の録画切換を、「センサー」に設定してください。（7ページ参照）
そのカメラの録画枚数は、最大8枚（画面）になります。（保存画面数は除く）（20ページ参照）

録画する カラーモニター親機のみ

保存ボタンによる録画（手動録画）

通話中、または外の様子を見ているときに、保存ボタンを押す



保存ボタン
(保存表示)

- 保存ボタンを押したときの映像が録画されます。録画中、保存表示は赤色に、録画が完了すると、保存表示は黄色になります。（録画した画面は保存画面になります。）
- 保存画面数は最大16枚です。16枚保存されると、再生ランプが点灯してお知らせします。
- 再生ランプ点灯中は、録画（保存）できません。一度再生し、保存画面の保存解除（17ページ参照）を行ってからやり直してください。
- 着信に応答した後、保存ボタンによる録画を行った場合、着信時に録画した映像は消えます。

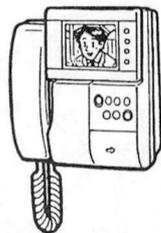
再生する カラーモニター親機のみ

再生のしかた

待機状態から再生ボタンを押す

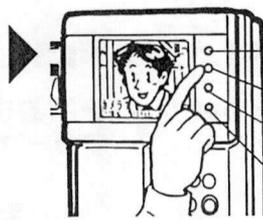


- 外出ボタン(点滅している場合)を押しても再生できます。



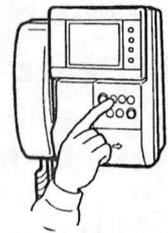
- 録画した映像がモニター画面に再生されます。

再生送りボタン▶を押す



- 次の画面を再生します。(▶ボタン)
- その次の画面を再生するときは、現在の画面が表示されたことを確認してから▶ボタンを押してください。
- 最後の画面には”終了”と表示されます。（終了ボタンを押すと、再生が終了します。）
- 前の画面を見たいときは、◀ボタンを押してください。

終わったら、再生ボタンを押す



↓ソフトキー表示
 M↔ : 保存・解除
 ▶ : 再生送り・終了
 ◀ : 再生戻り
 消去 : 消去

画面を消去するときは

- 消去する画面を再生し、（保存した画面は17ページの手順で保存を解除してから）消去ボタンを約1秒間押し続けます。
 →再生していた画面が消去され、次の画面が再生されます。（次の画面がない場合は、再生を終了します。）

お知らせ

- 録画画面がない場合、再生ボタンを押しても再生はしません。
- 再生する順番は、①保存していない画面→②保存画面です。（①②とも新しく録画した順に再生します）
- 再生中に玄関子機からの呼び出しがあった場合、再生を停止して着信状態となり、さらに約3秒後の映像を録画します。
- 約1分間操作しないと再生を終了します。

保存する

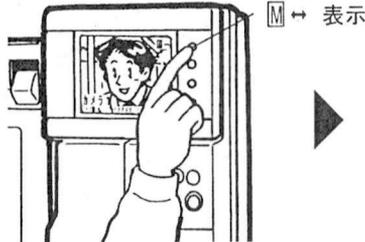
カラーモニター親機のみ

画面を保存する

保存したい画面を表示
(再生)させる



保存・解除ボタン  を
押す



 表示



M表示

- 画面左下にMが表示され、画面が保存されます。

お知らせ

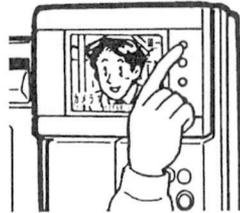
- 保存していない画面は、着信時の自動録画や保存ボタンによる手動録画の際、消去されることがあります。
- 保存できる画面数は、最大16画面です。(16画面保存すると再生ランプが点灯してお知らせします。)

保存を解除する

保存を解除したい画面を
表示(再生)させる



保存・解除ボタン  を
押す



M表示
消える

- 保存が解除され、画面左下のMが消えます。

お知らせ

- 保存解除した画面は、保存していない画面の一番新しい画面になります。
- 消去が表示されている状態で消去ボタンを約1秒押し続けると画面が消去されます。

ワンポイントアドバイス

- 画面上の文字を消したい場合は、再生中に表示ボタンを押してください。再び表示ボタンを押すと文字が再表示されます。

更に便利なシステムにするには

カラーモニター親機およびカラーモニター子機と、他の製品とを次のように組み合わせることにより、お好みに合わせたホームセーフティステーションシステムを作ることができます。

インターホン室内子機を接続する

■ カラーモニター親機1台に対して、当社製のチャイミーフラッシュ2-3タイプ(VL-A623L)や、チャイミーは〜い2-3タイプ(VL-F623)を最大2台まで接続できます。

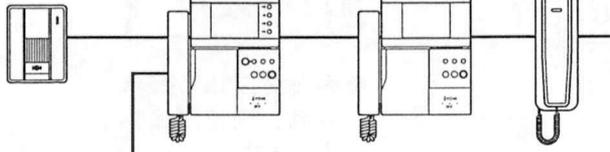
< A世帯 >

カラーカメラ 玄関子機1
VL-V560

カラーモニター 親機
VL-V472K

カラーモニター 子機
VL-V672K

室内子機
VL-A623L

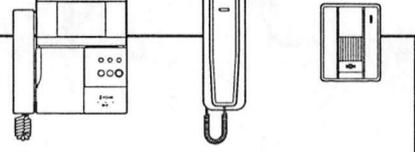


< B世帯 >

カラーモニター 子機
VL-V672K

室内子機
VL-A623L

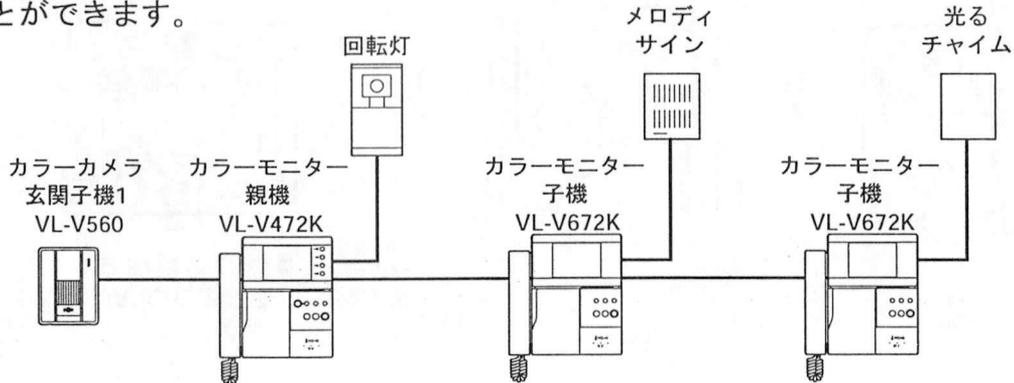
カラーカメラ 玄関子機2
VL-V560



- 補足** ① VL-A623L、VL-F623の操作方法は、それぞれの取扱説明書を参照してください。ただし、カラーカメラ玄関子機からは音声のみの応答になります。独立二世帯システム(2ページ参照)において、他方の世帯を呼び出すことはできません。
- ② カラーモニター親機に接続できるカラーモニター子機およびインターホン室内子機の台数は、合計4台です。
(インターホン室内子機を2台接続した場合、カラーモニター子機の接続台数は最大2台です。)

メロディ音や光で来客を知る

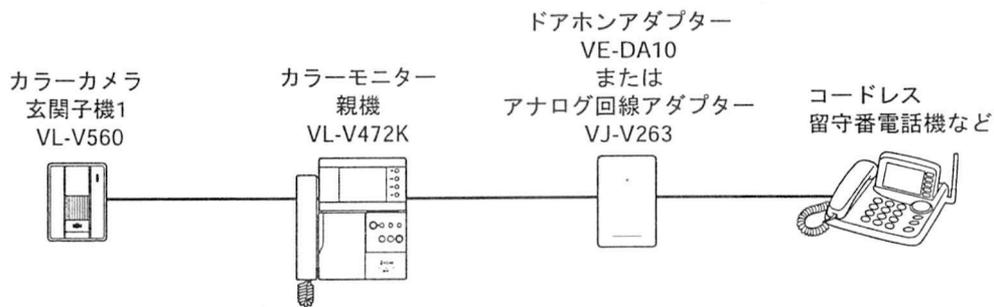
■ メロディサインや回転灯、光るチャイム等を、カラーモニター親機(またはカラーモニター子機)に増設すると、モニター画面とチャイム音以外に、メロディ音や光で来客を知ることができます。



- 補足** ① カラーカメラ玄関子機の呼び出しに、カラーモニター親機(または、カラーモニター子機)で応答すると、メロディサイン(または、回転灯、光るチャイム)は止まります。応答しなかった場合は、約30秒間メロディサイン(または、回転灯、光るチャイム)が動作し続けます。
- ② 人体センサーと連動させて、メロディサイン、回転灯、光るチャイムなどを動かすことができます。(28ページの設定を行ってください。)
- ③ 玄関子機設定を1または2にしてお使いの場合、選択された側のみ動作します。
- ④ 独立二世帯システム(2ページ参照)の場合で、他方の世帯に来客があったときは、メロディサイン(または、回転灯、光るチャイム)は動作しません。

電話機で来客対応する

- カラーモニター親機に当社製のドアホンアダプター(VE-DA10)／アナログ回線アダプター(VJ-V263)のどちらか接続して、Panasonic 製コードレス留守番電話機、またはパーソナルファクス「おたっくす」シリーズ、「パナファクス」シリーズにより、来客対応することができます。操作方法は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

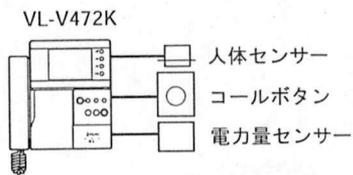


- 補足**
- ① コードレス留守番電話機とカラーモニター親機（または、カラーモニター子機）との室内間通話はできません。
 - ② 先にカラーモニター親機・子機で応答した場合、コードレス留守番電話機では約30秒間呼出状態が続きます。
 - ③ コードレス留守番電話機等から玄関子機を呼び出すことはできません。（着信応答のみ）
 - ④ カラーカメラ玄関子機2からの呼出音は、接続機器により異なります。
カラーモニター親機・子機：「ブルブル」（お買い上げ時）／コードレス留守番電話機「ピンポンピンボン」
 - ⑤ アナログ回線アダプター(VJ-V263)との接続は、22ページを参照してください。
 - ⑥ 独立二世帯システム（2ページ参照）の場合で、他方の世帯に来客があったときは、コードレス留守番電話機等で応答できません。

更に便利なシステムにするには

コールボタンや各種センサーの作動を知らせる

■コールボタンや各種センサーを接続すると、コールボタンが押されたり、センサーが反応した時、カラーモニター親機・子機の画面と報知音で知ることができます。



●報知音の鳴りかた

	コールボタン	人体センサー	電力量センサー・換気スイッチ
センサー1	プーププー	ピピッ	ピピッ
センサー2	プーププーププーププー	——	ピピッ
センサー3	(プププッ)×8回	——	ピピッ

※センサーの音量設定について (7ページ参照)

コールボタンはユーザーメニュー1の「オンリョウ ヨビダシ」で設定できます。

人体センサー、電力量センサーはユーザーメニュー1の「オンリョウ アラーム」で設定できます。

※コールボタン報知音の回数について (7ページ参照)

ユーザーメニュー1の「コールトーンカイスウ」で設定できます。

「1」：上表の報知音が1回鳴ります。「2」：上表の報知音が2回鳴ります。

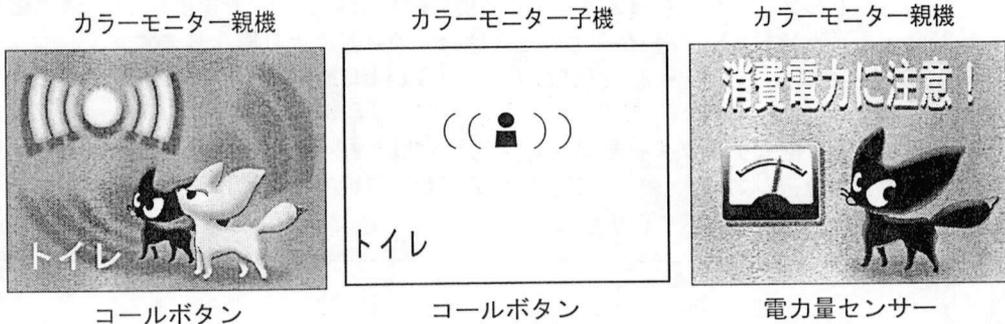
※独立二世帯システム (2ページ参照) でご使用の場合

27～29ページの設定を行うと、他世帯のコールボタン、人体センサー作動を、カラーモニター親機・子機の画面と報知音で知ることができます。(このとき、センサー2は使用できません)

メロディサインや回転灯等 (18ページ参照) は動作しません。

カラーモニター子機には報知されません

●表示画面 (例)

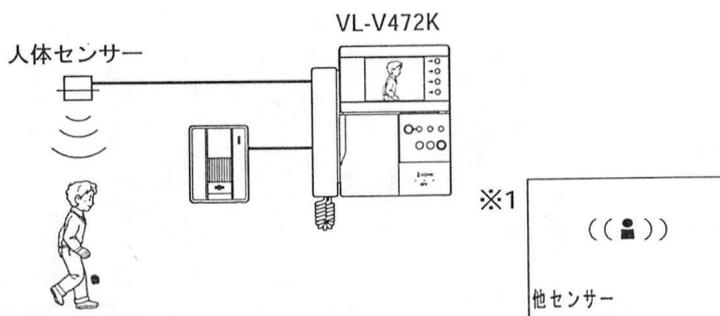


■人体センサーが人の動きをキャッチした時やコールボタンが押された時に、該当するカメラの映像を、カラーモニター親機・子機に映すことができます。(28ページの設定を行ってください)

※カラーカメラ玄関子機の代わりに、ペア線式ドーム型カラーカメラを接続できます。

※独立二世帯システム (2ページ参照) でご使用の場合、27～28ページの設定を行うと、他世帯の人体センサー、コールボタン作動時に、報知音を鳴らし※1の画面を表示して知らせることができます。(受話器を取ると、該当するカメラとの通話になります) このとき、センサー2は使用できません。(報知音：センサーの場合は「ピピッ」、コールボタンの場合はセンサー2のコールボタンと同じです。)

※カメラ連動アリの場合、インターホン室内子機 (VL-A623L、VL-F623：18ページ参照) には、報知音「ピピッ」が鳴ります。(受話器を取ると、該当するカメラとの通話になります。独立二世帯システム (2ページ参照) において、他世帯のセンサー作動を報知する場合は、27～28ページの設定が必要です。)



※人体センサーはセンサー1のみ接続可能です。

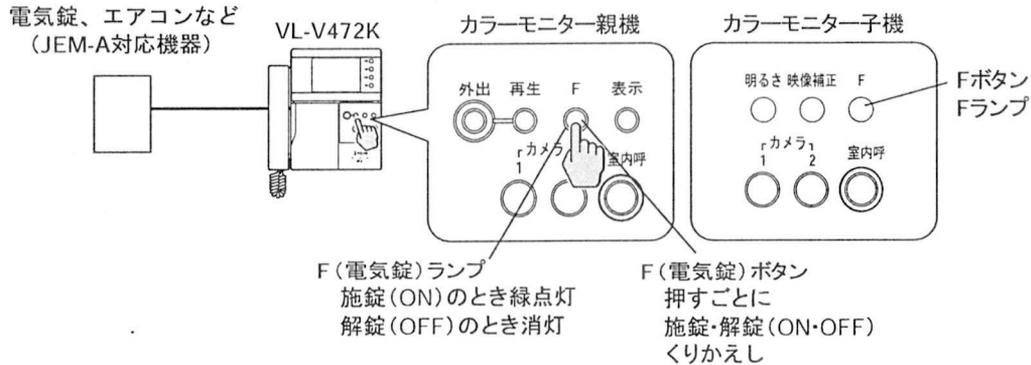
※センサー1に接続したコールボタンのみ連動してカメラ映像を映すことができます。(独立二世帯システムの場合、映像は映りません。)

電気錠やエアコン等の機器を操作する

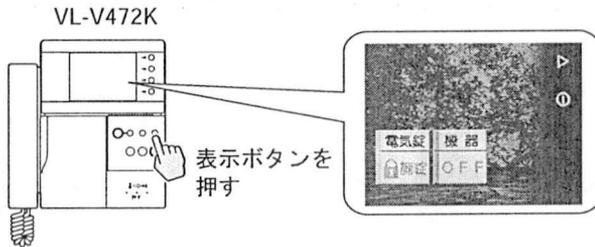
- 電気錠システムやエアコン等の機器を接続し、カラーモニター親機・子機から電気錠システムやエアコンなどの運転状態の確認や、操作ができます。

※セットアップメニュー2 (27ページ参照) で、Fボタン、キキ1、キキ2を設定してください。

- Fボタンに設定した機器は、Fランプにより運転状態が表示され、Fボタンを押すことで操作ができます。(1台の機器のみ)

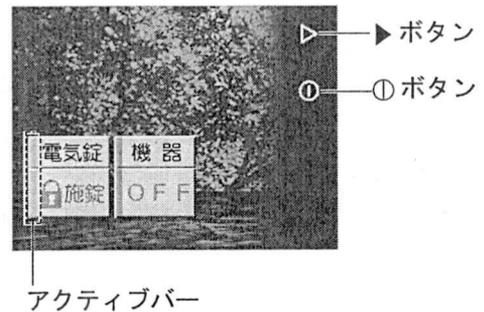


- カラーモニター親機では、表示ボタンを押すことにより、機器の運転状態の表示と制御ができます。(Fボタンに設定した機器を含め、最大2台の機器の表示と制御ができます。)
※カラーモニター子機にはこの機能がありません。



※当社製電気錠制御器HX-715をご使用の場合、ドアの開閉状態も確認できます。

- 表示ボタンを押すと、右図の画面により、接続機器の動作状態が表示されます。
- ▶ ボタンを押すごとに、アクティブバーが移動します。(右図の場合、電気錠→機器→電気錠...の順に移動)
- ① ボタンを押すと、アクティブバーの表示された機器のON・OFF (電気錠の場合は施錠) ができます。



お知らせ

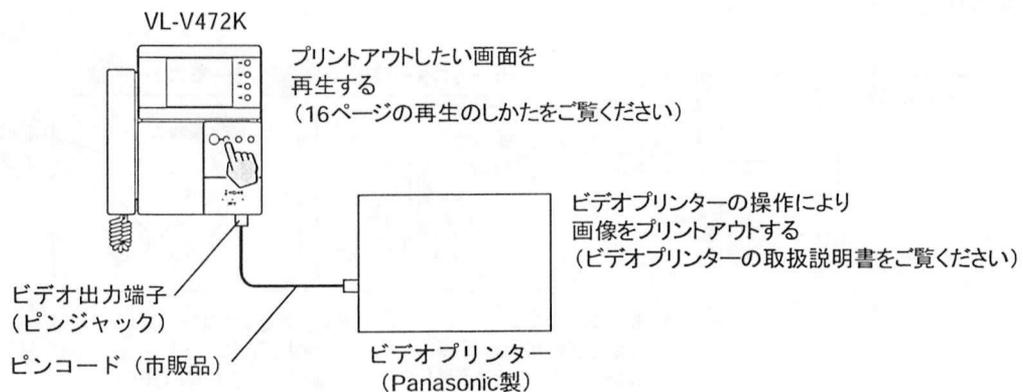
- 表示ボタンを約3秒間長押しすると、設定メニュー画面の表示になります。上記操作の場合は、短く押ししてください。

更に便利なシステムにするには カラーモニター親機のみ

録画した画像をプリントアウトする

- カラーモニター親機のビデオ出力端子にPanasonic製ビデオプリンターを接続し、録画した画像をプリントアウトできます。

※日付・時刻は出力されます。カメラ表示名称、ソフトキー表示は出力されません。

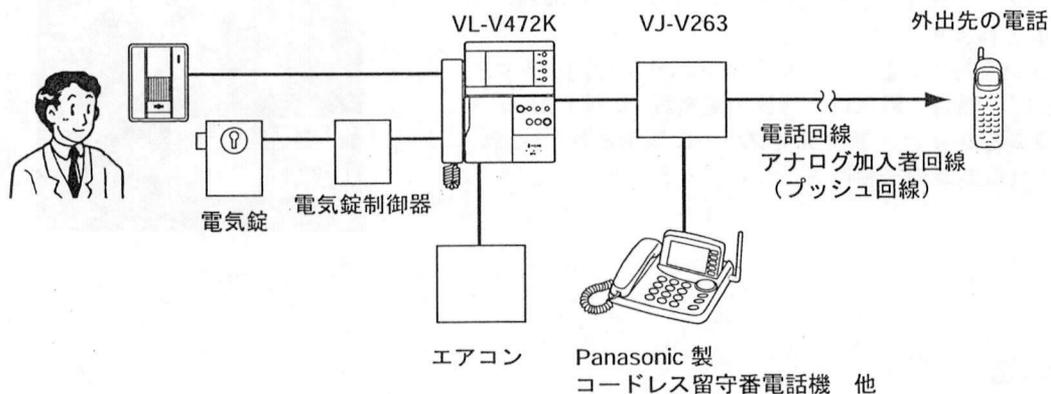


お知らせ

- ビデオ出力端子には、再生中以外も、モニター画面に表示されている映像が出力されます。(カメラ表示名称、ソフトキー表示は出力されません。)
- カラーカメラ玄関子機の呼出ボタンが押されている間や、外が明るいときに手で映像補正 (10ページ) を行った場合は、ビデオ出力端子の映像が乱れることがあります。(故障ではありません。)

外出先の電話から来客対応や機器の遠隔制御をする

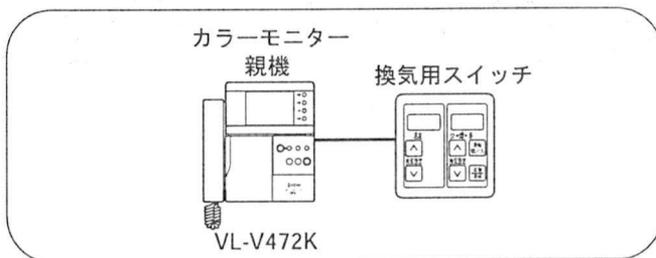
- アナログ回線アダプター (VJ-V263) を接続すると、来客時に外出先の電話につないで来客対応したり、外出先の電話機から電気錠またはエアコン等の機器の状態確認と、遠隔制御を行うことができます。



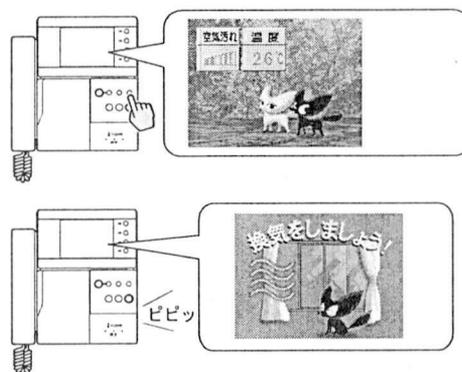
※詳しくは、アナログ回線アダプター (VJ-V263) の取扱説明書をご覧ください。
このとき、ドアホンアダプター (VE-DA10) は不要です。

空気の汚れや室温を表示する カラーモニター親機のみ

- 別売のアクティブ換気システムの換気用スイッチ（松下精工（株）製）を接続すると、カラーモニター親機に空気の汚れや室温を表示することができます。（27～29ページの設定が必要です）

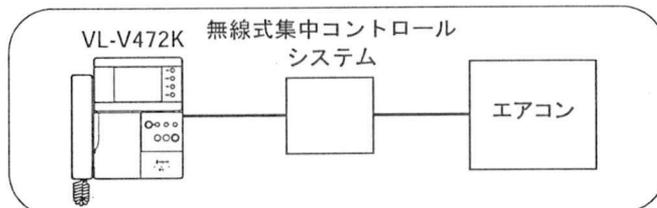


- 表示ボタンを押すと、空気の汚れの状態と室温が表示されます。
 - 換気用スイッチの運転が「切」に設定された後、空気の汚れが換気用スイッチの設定値に達すると、アラーム音「ピピッ」が鳴り、アラーム画面「換気をしましょう！」が表示されます。（20ページ「報知音の鳴りかた」の表を参照してください。）
- ※設定値の設定方法など、詳しくは、換気システムに付属の工事説明書を参照してください。



エアコンの操作、運転状態表示を行う カラーモニター親機のみ

- 別売のエアコン無線式集中コントロールシステム（松下電器産業（株）エアコン社製）を接続すると、カラーモニター親機で、操作や運転状態表示を行うことができます。（29ページの設定が必要です）



- 表示ボタンを押すと、右図1の画面により、エアコンの運転状態が表示されます。
 - ▶ボタンを押すごとに、アクティブバーが移動します。（右図1の場合、電気錠→機器→エアコン→電気錠...の順に移動）
 - アクティブバーをエアコンの位置に移動し、①ボタンを押すと、無線式集中コントロールシステムに接続されたエアコンの一斉ON・OFFができます。
 - A/Cボタンを押すと、右図2の画面に表示が変わり、エアコンの運転モード、屋外の気温、各エアコンの設定温度、各部屋の室温が表示されます。
 - ▶① ▲▼ ボタンを押すことにより、ON・OFF制御、運転モード変更、設定温度変更ができます。
- ※詳しくは、無線式集中コントロールシステムに付属の取扱説明書を参照してください。
- Fボタンにムセンエアコンを設定すると（27ページ参照）、カラーモニター親機、子機のFボタンで無線式集中コントロールシステムに接続されたエアコンの一斉ON・OFF制御ができます。
- すべてのエアコンがOFFのとき：Fランプ消灯、1台でもONのとき：Fランプ点灯

図1

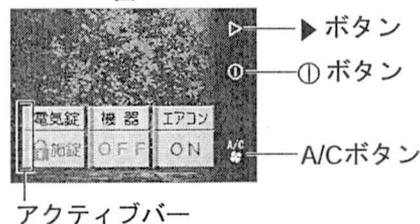
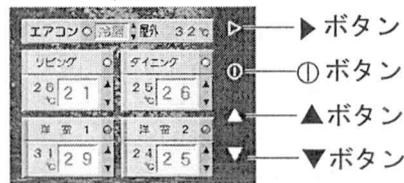


図2



各種機能の設定

カラーモニター親機のみ

設定メニューとメニュー画面について

- 設定メニューの表示とメニュー表示時のボタン操作（右記）
- 設定メニュー画面の構成は、以下に示す3種類5ページです。

このページの画面は、お買い上げ時の設定です

- ① 待機状態から表示ボタンを約3秒間長押しすると、設定メニュー画面が表示されます。約1分30秒間操作しないと設定メニューを終了します。
- ② 設定する項目は、ソフトキーの▶（カーソル送り）ボタン、◀（カーソル戻り）ボタンを押してカーソル（点滅表示）を移動し選択します。（押し続けると順次移動します。）
- ③ 設定した項目の内容を変更するときは、ソフトキーの+（選択+）ボタン、-（選択-）ボタンを押します。（押し続けると、順次項目を変更します。）
- ④ 設定メニューを終了（登録）するときには、表示ボタンを約1秒間長押しします。受話器を上げても、終了（登録）することができます。

① ユーザーメニュー1の画面（7ページ参照）

1. 日付・時刻を設定する
2. 音量（呼出・アラーム）を設定する
3. コールトーン回数を設定する
4. 応答切換（ハンズフリー応答の方法）を設定する
5. 録画切換（自動録画方法）を設定する
6. 玄関子機設定を行う

② ユーザーメニュー2の画面（25ページ参照）

- （この画面の設定は、アナログ回線アダプター使用の時のみ設定必要）
1. 転送先の電話番号を設定する
 2. 転送元の玄関子機を設定する
 3. 転送先との通話レベルを設定する
 4. テレコンの暗証番号を設定する
 5. 留守番電話(FAX)接続の有無を設定する
 6. テレコンからの電気錠の制御内容を設定する
（キキ1またはキキ2の内容をデンキジョウに設定したとき設定可能 27ページ参照）
 7. アナログ回線の種別をPBに設定する

③ セットアップメニュー1の画面（26～27ページ参照）

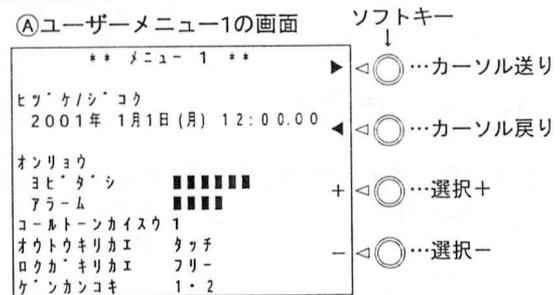
- 1～3. カメラ1の録画レベル、音色、表示を設定する
- 4～7. カメラ2の種別、録画レベル、音色、表示を設定する
- 8～9. 他世帯への呼び出し内容を設定する
（独立二世帯システム（2ページ参照）でご使用の時のみ設定必要）

④ セットアップメニュー2の画面（27～29ページ参照）

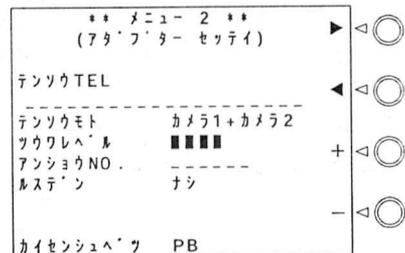
1. Fボタンの内容を設定する
- 2～3. 機器1、機器2の内容を設定する
- 4～5. センサー1の種別と世帯間報知、表示を設定する
6. センサー1作動時の連動機器（カメラなど）を設定する
- 7～8. センサー2の種別と世帯間報知、表示を設定する
- 9～10. センサー3の種別と世帯間報知、表示を設定する

⑤ ムセンエアコンメニューの画面（29ページ参照）

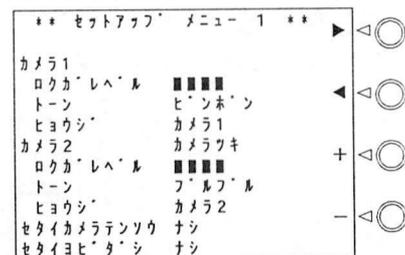
- （この画面の設定は、無線式集中コントロールシステム未使用の時設定不要、センサー3の種別をムセンエアコンに設定したときのみ画面が表示されます）
- No.1～10の表示画面に対応する部屋の表示名称を設定する



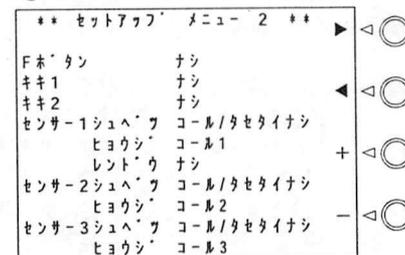
⑥ セットアップメニュー1の画面



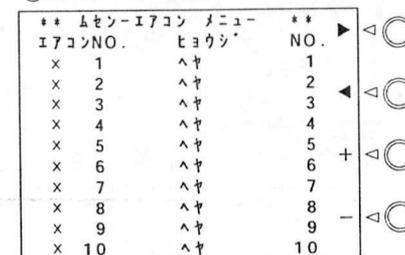
⑦ セットアップメニュー2の画面



⑧ セットアップメニュー2の画面



⑨ ムセンエアコンメニューの画面



ユーザーメニュー設定

ユーザーメニュー2の画面

※この画面の設定は、アナログ回線アダプター使用のときのみ必要です。

1. 転送先の電話番号を設定する

- ① テンソウTELの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押して転送先電話番号の1ケタ目を設定し、▶ボタンでケタを送り、必要なケタ数分くりかえし設定します。最大35ケタ入力可能です。

お知らせ

- NTTの番号通知方法を通常非通知でご利用の回線は「186」に続けて転送先電話番号を入力すれば、携帯電話、PHSにて、着信時に自宅からの電話であることを確認できます。

2. 転送元の玄関子機を設定する

- ① テンソウモトの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、転送元の玄関子機を設定します。
 - カメラ1+カメラ2 : 玄関子機1、2両方の来客時に転送する（ユーザーメニュー1のゲンカンコキが1または2に設定されているとき設定できません）
 - カメラ1ノミ : 玄関子機1の来客時のみ転送する（ユーザーメニュー1のゲンカンコキが2に設定されているとき設定できません）
 - カメラ2ノミ : 玄関子機2の来客時のみ転送する（ユーザーメニュー1のゲンカンコキが1に設定されているとき設定できません）

3. 転送先との通話レベルを設定する

- ① ツウワレベルの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、送受話レベルを3段階で設定します。

- : 小（玄関子機の音量が非常に小さいとき）
- : 中
- : 大（転送先の音量が非常に小さいとき）

※詳しくは、アナログ回線アダプター（VJ-V263）の取扱説明書をご覧ください。

4. テレコンの暗証番号を設定する（暗証番号が未設定ですと、自動応答しません）

- ① アンショウNO.の設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、暗証番号の1ケタ目を設定し▶ボタンでケタを送り、同じ操作で必要なケタ数分（2ケタから6ケタ）くりかえし設定します。

お知らせ

- 電気錠を施錠制御でご使用の際は、4ケタ以上の設定をおすすめします。

5. 留守番電話（FAX）接続の有無を設定する

- ① ルスデンの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、留守番電話（FAX）接続の有無を設定します。
 - ナシ : 留守番電話・FAX等の自動応答する機器がない場合
 - アリ : 留守番電話・FAX等の自動応答する機器がアナログ回線に接続されている場合

お願い

- 機器接続の順番はアナログ電話回線においてアナログ回線アダプター（VJ-V263）→留守番電話（FAX）等の順に接続してください。（アナログ回線アダプターの取扱説明書参照）

6. テレコンからの電気錠の制御内容を設定する

- ① セットアップメニュー2のキキ1またはキキ2の設定でデンキジョウを選択した時、デンキジョウの設定項目にカーソルを合わせることができます。（27ページ参照）
- ② +または-ボタンを押し、テレコン（外出先電話）からの電気錠の制御内容を設定します。
 - ※この設定はキキ1、キキ2の電気錠両方に対して行われます。
 - セジョウノミ（お買い上げ時） : テレコンから施錠制御のみ
 - テンソウジノミカイジョウ : 来客転送時のみ解錠制御可能（外出先から電話をかけた場合のテレコンでは施錠制御のみになります）
 - セカイジョウ : テレコンから施錠制御可能

7. アナログ回線の種別をPBに設定する

※転送時間が長くなるため、回線種別はプッシュ回線（PB）でご使用ください。

- ① カイセンシュバツの設定項目がPBであることを確認します。

セットアップメニュー設定

セットアップメニュー1の画面

1.カメラ1の録画レベルを設定する (VL-V560、VL-V550、VL-V551以外のカメラをご使用のとき)

- ①カメラ1のロクガレベルの設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ1の録画レベルを設定します。

■■■ : 暗 (VL-V553 使用時)
■■■■■ : 中 (VL-V560、VL-V550-T、VL-V551使用時)
■■■■■■■ : 明 (ペア線式ドーム型カラーカメラ (VL-V853A/B) 使用時)

2.カメラ1の音色を設定する

- ①カメラ1のトーンの設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ1のトーン(呼出音)を設定します。
ピンポン : 玄関子機1の呼出音は「ピンポン」です
プルプル : 玄関子機1の呼出音は「プルプル」です
ピンポン×2 : 玄関子機1の呼出音は「ピンポンピンポン」です

3.カメラ1の表示を設定する

- ①カメラ1のヒョウジの設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ1の表示内容を設定します。

→カメラ1→1→ゲンカン→モン→カッテグチ→ガレージ
(玄関) (門) (勝手口)

4.カメラ2の種別を設定する

- ①カメラ2の設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ2の種別を設定します。
カメラツキ : カメラつき玄関子機、ペア線式ドーム型カラーカメラを接続
カメラナシ : 専用玄関子機(カメラ無し)を接続

5.カメラ2の録画レベルを設定する (VL-V560、VL-V550、VL-V551以外のカメラを使用のとき)

- ①カメラ2のロクガレベルの設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ2の録画レベルを設定します。

■■■ : 暗 (VL-V553 使用時)
■■■■■ : 中 (VL-V560、VL-V550-T、VL-V551使用時)
■■■■■■■ : 明 (ペア線式ドーム型カラーカメラ (VL-V853A/B) 使用時)

6.カメラ2の音色を設定する

- ①カメラ2のトーンの設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ2のトーン(呼出音)を設定します。
ピンポン : 玄関子機2の呼出音は「ピンポン」です
プルプル : 玄関子機2の呼出音は「プルプル」です
ピンポン×2 : 玄関子機2の呼出音は「ピンポンピンポン」です

7.カメラ2の表示を設定する

- ①カメラ2のヒョウジの設定項目にカーソルを合わせます。
- ②+または-ボタンを押し、カメラ2の表示内容を設定します。

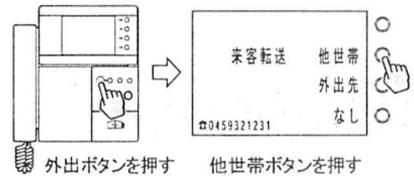
→カメラ2(※2)→2→ゲンカン→モン→カッテグチ→ガレージ→□(※3)
(玄関) (門) (勝手口)

※2: カメラ2は、カメラ2の種別をカメラナシに設定すると選択できません。

※3: □を選択すると、来客転送時の音声は「家からの呼び出しです」となります。

8. 玄関子機からの呼出の転送内容を設定する（独立二世帯システム（2ページ参照）でご使用のとき）

- ① セタイカメラテンソウの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、玄関子機からの呼出の転送内容を設定します。
 - ナシ : 玄関子機からの呼出を他世帯へ転送しません。
 - ガイシュツジノミ : 外出セット時のみ、玄関子機からの呼出を他世帯へ転送します。
外出時に外出ボタンを押した後、他世帯ボタンを押してください。（右図）
 - ジョウジ : 他世帯玄関子機からの呼出を常に他世帯へ転送します。



9. 世帯間の室内呼出内容を設定する（独立二世帯システム（2ページ参照）でご使用のとき）

- ① セタイヨビダシの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、世帯間の室内呼出内容を設定します。
 - ナシ : 他世帯への室内呼出を行いません。
 - アリ : 他世帯への室内呼出を行います。

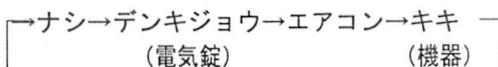
セットアップメニュー2の画面

1. Fボタンの内容を設定する（カラーモニター子機のFボタン、Fランプもこの設定内容で動作します）

- ① Fボタンの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、Fボタンの内容を設定します。
 - ナシ : Fボタンを使用しません。
 - キキ1 : Fボタン、Fランプにより、CN150またはCN160（35ページ参照）に接続された機器の操作と表示を行います。
 - キキ2 : Fボタン、Fランプにより、CN170（35ページ参照）に接続された機器の操作と表示を行います。
 - ムセンサーエアコン : Fボタン、Fランプにより、CN130（36ページ参照）に接続された無線式集中コントロールシステムの操作と表示を行います。センサー3の種別をムセンサーエアコンに設定したときのみ選択可能です。

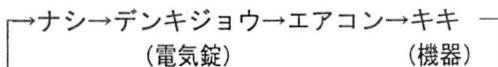
2. 機器1の内容を設定する

- ① キキ1の設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、キキ1の内容を設定します。



3. 機器2の内容を設定する

- ① キキ2の設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、キキ2の内容を設定します。



4. センサー1の種別と世帯間報知を設定する

- ① センサー1のシュベツの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、センサー1の接続機器と世帯間報知（独立二世帯システム（2ページ参照）でご使用の際に、センサーの作動を他世帯に報知するかしないか）を下記の5通りから選択します。

- コール/タセタイナシ : 接続機器=コールボタン/世帯間報知しない
 - コール/タセタイアリ : 接続機器=コールボタン/世帯間報知する
 - センサー/タセタイナシ : 接続機器=人体センサー/世帯間報知しない
 - センサー/タセタイアリ : 接続機器=人体センサー/世帯間報知する
 - アラーム : 接続機器=アラーム機器（電力量センサー、換気スイッチ）/世帯間報知しない
- 他世帯側のカラーモニター親機のセンサー2の種別をタセタイウケツケに設定してください。（28ページ）

各種機能の設定

5. センサー1の表示を設定する

- ① センサー1のヒョウジの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、センサー1の表示名称を設定します。

種別：コールの場合

→コール1→トイレ→バス→オジイサン→オバアサン→コードモ→シンシツ→ヘヤ→ウラ
(おじいさん) (おばあさん) (子供) (寝室) (部屋) (裏)

種別：人体センサーの場合 センサー

種別：アラームの場合 →デンリョク→カンキスイッチ

6. センサー1作動時の連動機器（カメラなど）を設定する

- ① センサー1の種別がコールまたは人体センサーの時、センサー1のレンドウの設定項目にカーソルを合わせることができず。
- ② +または-ボタンを押し、センサー1の作動時連動する機器を設定します。

種別：コールの場合（来客A接点出力は出ません。この時録画しません。）

→ナシ→カメラ1→カメラ2

種別：人体センサーの場合（連動をカメラ1またはカメラ2に設定した時録画します。ユーザーメニュー1の録画切替をセンサーにしてください。）

→ナシ/Aアリーナシ/Aナシ→カメラ1/Aアリーカメラ1/Aナシ→カメラ2/Aアリーカメラ2/Aナシ
(来客A接点出力あり) (来客A接点出力なし)

例：カメラ2を人体センサー作動時に連動して映し、来客A接点出力ありの場合…「カメラ2/Aアリ」に設定

お知らせ ● カメラ連動ナシの場合VL-A623L、VL-F623には報知されません。

7. センサー2の種別と世帯間報知を設定する

- ① センサー2のシュベツの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、センサー2の接続機器と世帯間報知（独立二世帯システム（2ページ参照）でご使用の際に、センサーの作動を他世帯に報知するかしないか、報知を受信するか）を下記の4通りから選択します。

コール/タセタイナシ	: 接続機器=コールボタン/世帯間報知しない	他世帯側のカラーモニター親機のセンサー2の種別をタセタイウケツケに設定してください。
コール/タセタイアリ	: 接続機器=コールボタン/世帯間報知する	
アラーム	: 接続機器=アラーム機器（電力量センサー、換気スイッチ）/世帯間報知しない	
タセタイウケツケ	: 他世帯のカラーモニター親機に接続されたセンサー作動時に報知を行う (このとき、センサー2端子は使用できません。)	

お知らせ ● VL-A623L、VL-F623には報知されません。

8. センサー2の表示を設定する

- ① センサー2のヒョウジの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押しセンサー2の表示名称を設定します。

種別：コールの場合

→コール2→トイレ→バス→オジイサン→オバアサン→コードモ→シンシツ→ヘヤ→ウラ
(おじいさん) (おばあさん) (子供) (寝室) (部屋) (裏)

種別：アラームの場合 →デンリョク→カンキスイッチ

種別：タセタイウケツケの場合 タコール/タセンサー
(他コール) (他センサー)

※他コール・他センサー作動時の表示は、センサーを接続している側のカラーモニター親機の設定に応じてどちらかが表示されます。

9. センサー3の種別と世帯間報知を設定する

- ① センサー3のシュベツの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、センサー3の接続機器と世帯間報知（独立二世帯システム（2ページ参照）でご使用の際に、センサーの作動を他世帯に報知するかしないか）を下記の4通りから選択します。

コール／タセタイナシ	: 接続機器=コールボタン／世帯間報知しない	} 他世帯側のカラーモニター親機のセンサー2の種別をタセタイウケツケに設定してください。(28ページ)
コール／タセタイアリ	: 接続機器=コールボタン／世帯間報知する	
アラーム	: 接続機器=アラーム機器（電力量センサー、換気スイッチ）／世帯間報知しない	
ムセンエアコン	: 接続機器=無線式集中コントロールシステム	

お知らせ ● VL-A623L、VL-F623には報知されません。

10. センサー3の表示を設定する

- ① センサー3のヒョウジの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、センサー3の表示名称を設定します。

種別：コールの場合

→ コール3 → トイレ → バス → オジイサン → オバアサン → コドモ → シンシツ → ヘヤ → ウラ
 (おじいさん) (おばあさん) (子供) (寝室) (部屋) (裏)

種別：アラームの場合

→ デンリョク → カンキスイッチ

種別：ムセンエアコンの場合 センサー3の表示の設定項目が表示されません。

ムセンエアコンメニューの画面

※ この画面の設定は、無線式集中コントロールシステムを未使用のとき不要です。センサー3の種別をムセンエアコンに設定したときのみ画面が表示されます。

1. 部屋名称の表示を設定する

- ① 部屋名称を設定したいエアコンNO.のヒョウジの設定項目にカーソルを合わせます。
- ② +または-ボタンを押し、部屋名称を設定します。

→ ヘヤ → → → ナシ → ダイニング → キッチン → リビング → ヨウシツ → ワシツ → シンシツ → コドモベヤ
 (部屋) (通し番号) (洋室) (和室) (寝室) (子供部屋)

→ ショサイ → センメンジョ → ロウカ
 (書斎) (洗面所) (廊下)

※ エアコンNO.の数字の前には、実際にエアコンが接続されている場合は「●」、接続されていない場合は「×」を表示します。(24ページの画面例参照)

同一部屋名称を選択した場合、エアコンNO.の若い番号から順に、通し番号が割り当てられます。

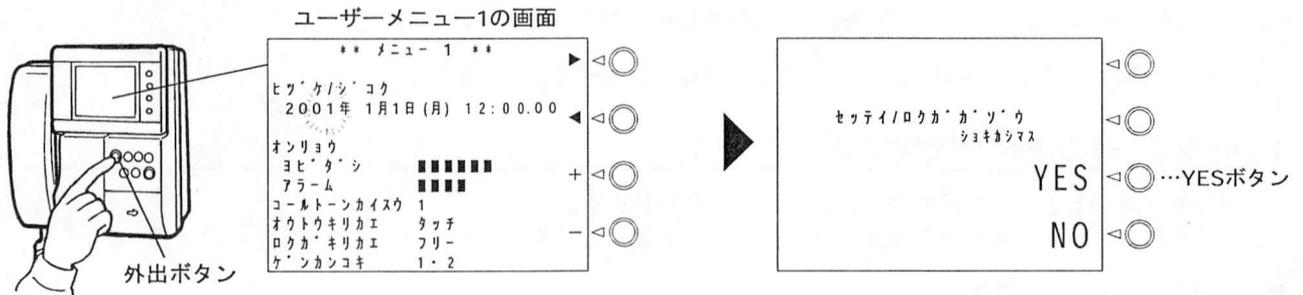
※ 無線式集中コントロールシステムに付属の取扱説明書、取付説明書も合わせてご覧ください。

各種機能の設定

お買い上げ時の設定に戻すには

各種機能の設定内容をお買い上げ時の設定に戻すときは次のように操作します。
(日付・時刻、転送先電話番号、暗証番号も戻ります。録画画像は消去されます。)

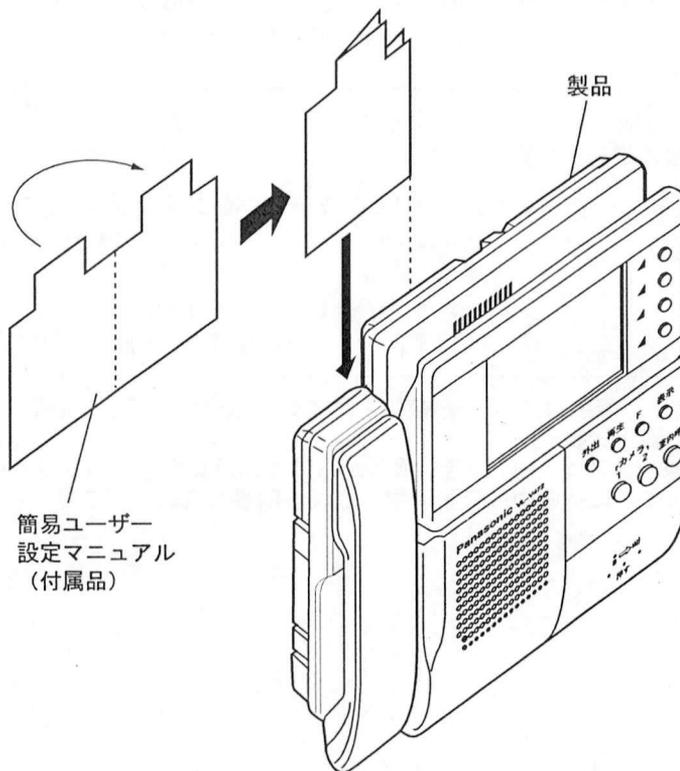
- ① 設定メニューで日付・時刻設定の「年」設定中に、外出ボタンを約3秒押し続ける。
(下記の画面が表示される)



- ② YESボタンを押す。

簡易ユーザー設定マニュアルの収納

「簡易ユーザー設定マニュアル」は、2つ折りにして、製品を壁に取り付け後、下図のように製品と壁の間に収納します。



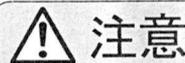
工事説明 (3~5ページも合わせてお読みください)

工事上のお願い

- 電源について：電源コードは必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
 - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）に容易に手が届くこと。
 - (2) 接点距離が3.0mm以上有する分電盤のブレーカーに接続する。
 ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

● 既存のチャイム、ベル、ブザーの配線を利用してカラーテレビドアホンに切り換える場合、電池式のチャイム・ベル・ブザー以外は配線にAC100Vが流れている場合がありますので、これを取り除いてから接続してください。

- カラーモニター親機の内部には絶対ふれない。(高電圧あり)
- 本製品は電気設備技術基準204条による施工を行う。
 - ・使用する埋込みボックス（電源線とその他の信号配線の間）に、堅牢な隔壁を設ける。
 - ・金属ボックスを使用する場合はD種接地を行う。
 - ・線材は600V以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。(金属管は必ず大地アースをすること)
- AC100V以上の電力線（電灯線）とは、1m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。
- 既存または新設の玄関子機配線等を接続する場合は、接続工事の前に必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線2線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値（直流ループ抵抗）を測定の上、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。



注意

屋外配線する場合は、保護管を使用し、埋設配線するか、雷サージ保護の避雷器を使用する

- 雷による周囲汚損や故障の原因となります。

絶縁抵抗値	DC500Vにて1MΩ以上
線路抵抗値	直流抵抗計にてループ抵抗10Ω以内（総長100m以内で）

- ねじ端子を締めつけすぎない（80N・cm=8.2kgf・cm程度以下であること）。(端子部破損などの原因)

設置場所のお願い

- 強電界地域では、カラーモニター親機・子機等の画像や音声にノイズ等が入る場合があります。
- 当社製ドアホンアダプター（VE-DA10）を接続して、Panasonic製 コードレス留守番電話機、パーソナルファクス「おたっくす」シリーズ、「パナファクス」シリーズを接続する場合は、それぞれ1m以上離して設置する。(通話ノイズや、映像が乱れる原因)
- 振動、衝撃のある場所に置かない。(故障や破損の原因)
- ラジオ、テレビ、コンピューター、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離す。(機器からのノイズにより雑音の発生など悪影響を受ける・与える原因)
- 本体下部（マイク）から20cm以内に空間を取る。(誤動作や通話が途切れる原因)
- 日本国外で設置し、使用することはできません。
- 誤配線、ショート等がないことを確認後、カラーモニター親機・子機の電源を入れる。
- 硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガス等の発生する場所に置かない。(故障や機器の寿命が短くなる原因)
- カラーモニター親機・子機、カラーカメラ玄関子機は、それぞれ5m以上離して設置する。また、反響の多い場所への設置は避ける。(通話不良の原因)
- チャイミーは～い室内子機（VL-F623）は、他の機器と5m以上離して設置する。

システム構成

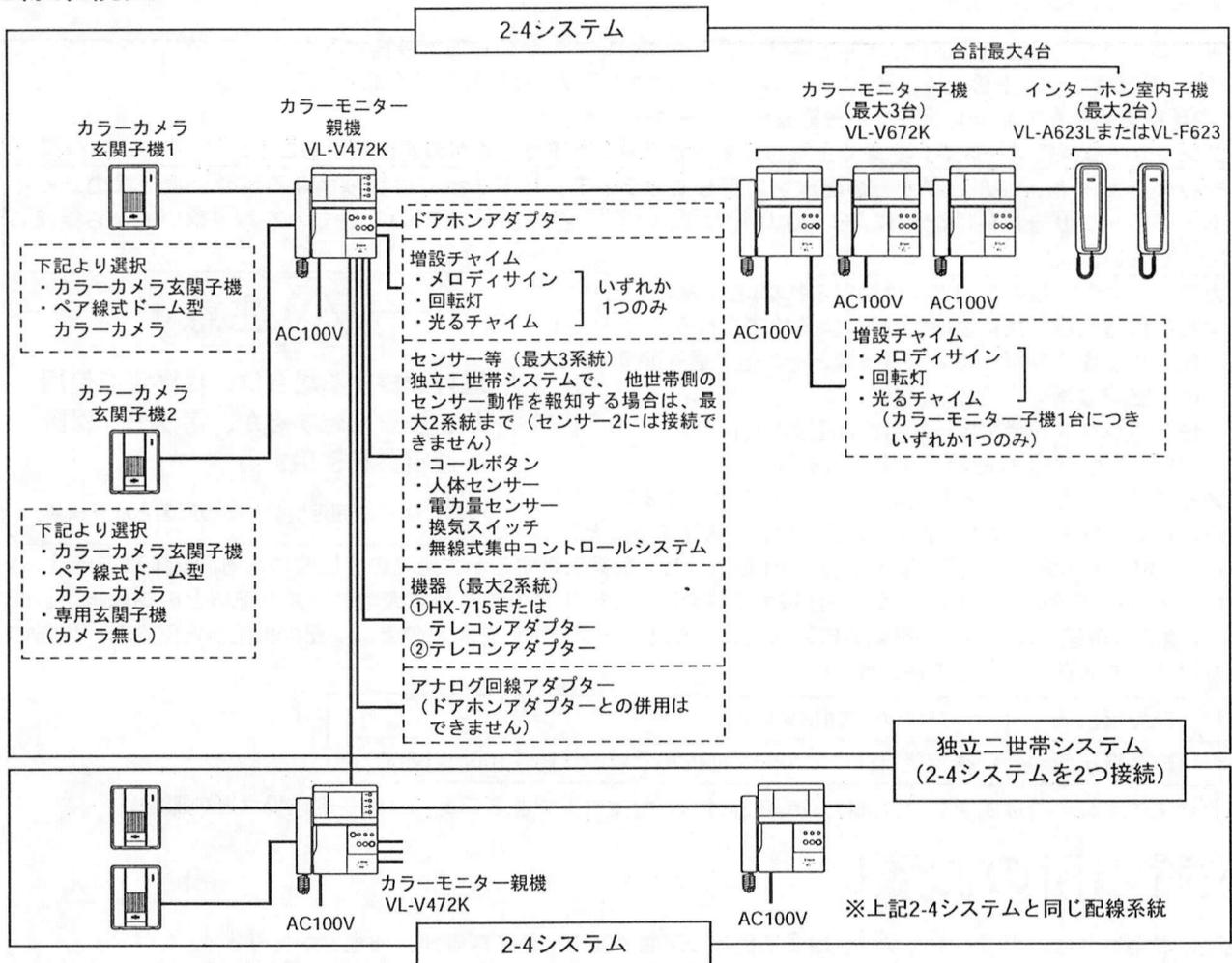
※ カラーモニター親機・子機は下記の組合せ以外は接続できません。

品名	品番	備考
カラーモニター親機	VL-V472K	2・4システムの場合1台、独立二世帯システムの場合、2台必要
カラーモニター子機	VL-V672K	
チャイミーフラッシュ室内子機	VL-A623L	カラーモニター親機 1台に接続可能な台数 ・カラーモニター子機：最大3台 ・室内子機：最大2台 組合わせ接続可能、ただし合計4台まで
チャイミーは～い！室内子機	VL-F623	
カラーカメラ玄関子機（露出型）	VL-V560	カラーモニター親機1台につき 合計最大2台接続可能
カラーカメラ玄関子機（埋込型）	VL-V551	
ペア線式ドーム型カラーカメラ	VL-V853A/B	
専用玄関子機（カメラ無し）	VL-V561	カメラ2に接続可能

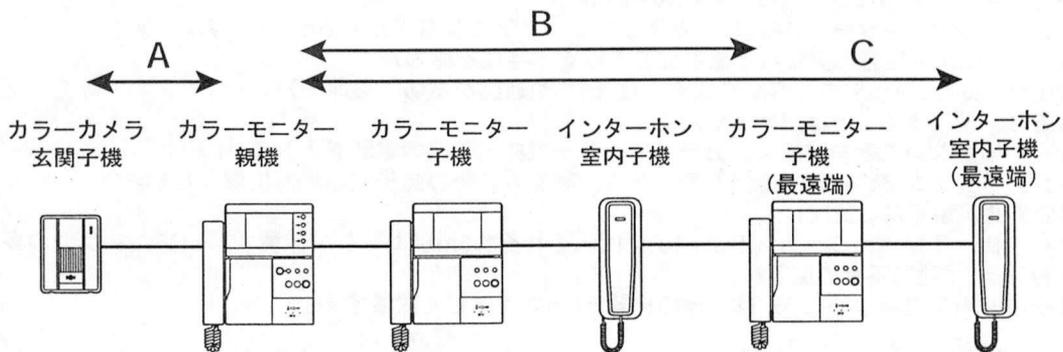
各種機能の設定

工事説明

配線系統図



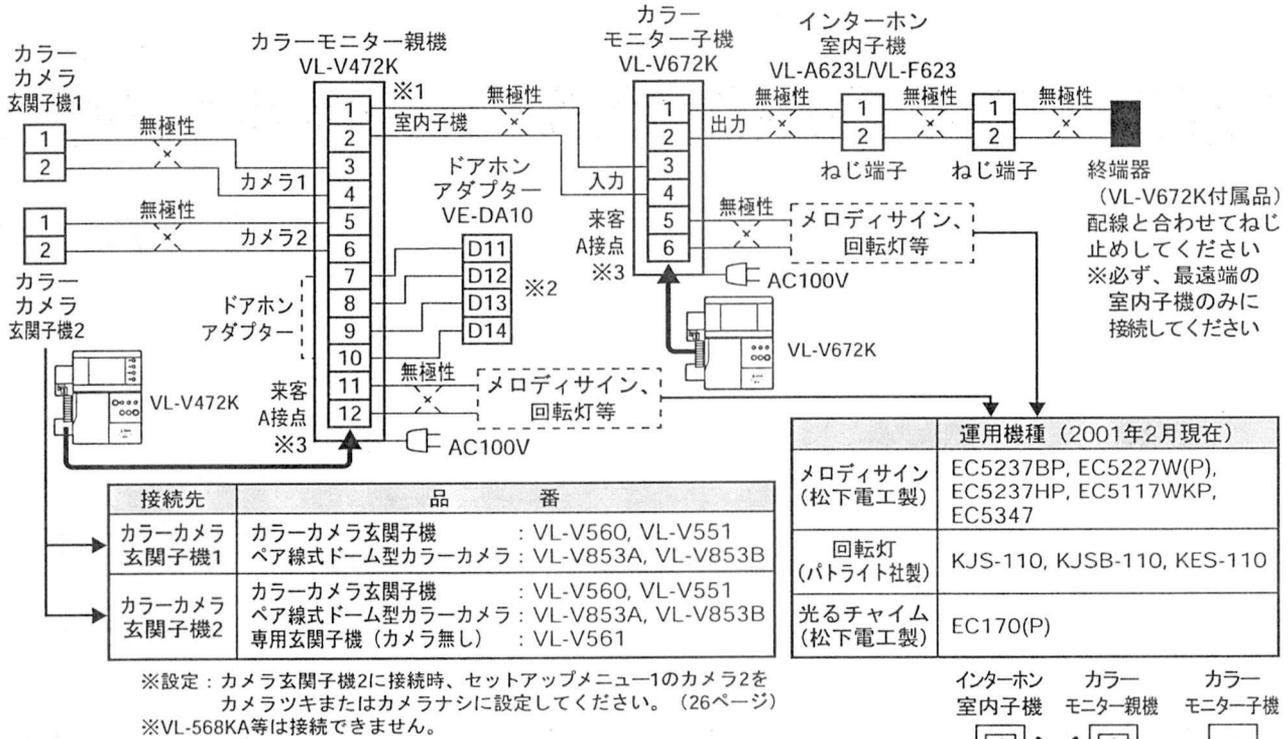
配線距離 (カラーモニター親機・子機、インターホン室内親機)



電線の種類と太さ	単線	$\phi 0.65\text{mm}$	$\phi 0.8\text{mm}$	平行2線無極性 (同軸ケーブルは使用不可)
	より線	$\phi 0.18\text{mm} \times 12\text{本}$	$\phi 0.18\text{mm} \times 20\text{本}$	
配線距離	A. カラーモニター親機 ～カラーカメラ玄関子機	100mまで		※カラーモニター子機、インターホン室内子機の台数が少ない場合も同じ配線距離です
	B. カラーモニター親機 ～最遠端カラーモニター子機	75mまで	100mまで	
	C. カラーモニター親機 ～最遠端インターホン室内子機	75mまで	120mまで	

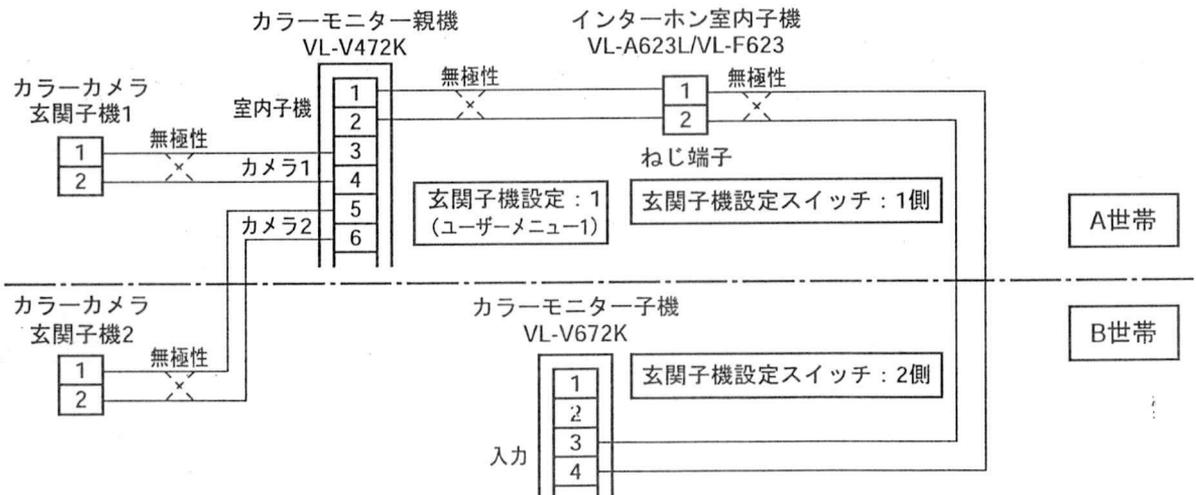
※カラーモニター子機の映像が乱れる場合は、カラーモニター子機付属の終端器を最遠端インターホン室内子機に取り付けてください (映像の反射防止)。

1 基本機能、ドアホンアダプター、メロディサイン・回転灯等の接続



- ※1. カラーモニター親機から枝分かれの配線をしないでください。(右図参照) 映像にノイズ等が発生します。(カラーモニター親機からの送り配線にしてください。)
- ※2. コードレス留守番電話機等との接続については、VE-DA10の取扱説明書をご覧ください。コードレス留守番電話機の中には、玄関子機2側の着信を受け付けられない機種があります。
- ※3. 玄関子機設定を1または2に設定すると、来客A接点出力は設定に連動し、玄関子機1または2からの呼出時のみ作動します。玄関子機設定が1・2のとき、玄関子機1から呼び出されているときに、玄関子機2から呼出があれば玄関子機2の呼出後約30秒間来客A接点連続動作します。

2 二世帯住宅の接続と設定例 (2-4システム)

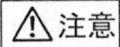
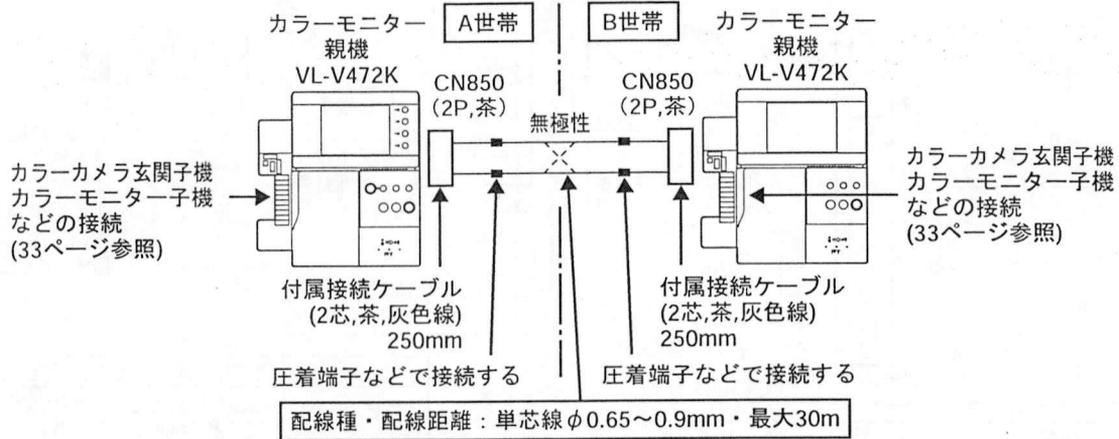


工事説明・他

工事説明

3 二世帯住宅の接続 (独立二世帯システム)

●付属の接続ケーブル (2芯、茶、灰色線)と圧着端子等で接続し、端子カバー下のコネクターへ挿入する。



注意 屋外配線する場合は保護管を使用し埋設配線するか、雷サージ保護の避雷器を使用する。
(雷による周囲汚損や故障の原因になります)

4 各種センサー (コールボタン、人体センサー、電力量センサー、換気用スイッチ) の接続

●付属の接続ケーブル (6芯、茶)と圧着端子等で接続し、端子カバー下のコネクターへ挿入する。
※使用しない芯線はビニールテープ等を巻き付け、接触しないようにしてください。



※センサー2の種別をタセタイウケツケに設定した場合、センサー2端子は使用できません。

- 接続できるコールボタン：品番 WS65311 (松下電工製) 他 ※A接点 微小電流対応型が条件です。
- 接続できる人体センサー ※人体センサーはセンサー1にのみ接続可能です。

	品番	
熱線スイッチ4	EK5410、EK5430、EK5411	単独使用可能。出力時間を2~3秒にしてください。
超音波スイッチ	EK2051	単独使用可能。出力時間を連続にしてください。
ハイハイ店番	EK23001K	センサーと本体EL23001Kとを組み合わせ使用。 EL23001Kの報知出力とカラーモニター親機を接続。 EL23001Kに接続可能なセンサーについては、 松下電工 (株) にお問い合わせください。

松下電工製
2001年2月現在

使用条件：●人が近づいたとき、2~3秒の無電圧A接点を出力するもの
●再び人を検出すると、2~3秒の無電圧A接点を出力し、未検出時間のないもの
●カラーモニター親機から電源を供給する必要のないもの

●接続できる電力量センサー

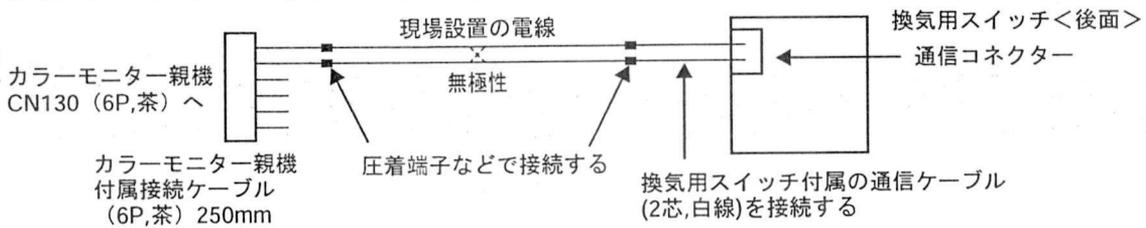
	品番	
松下電工製	BQX9511151、BQX9511161 BQX9511051、BQX9511061 BQX95111521、BQX95111621 BQX95110521、BQX95110621	・極性有 (電力量センサーの工事説明をご覧ください) ・外部警報用接点へ接続してください。 ・過電流警報装置付住宅分電盤、 都市基盤整備公団向 BQKF105313P他に内蔵
日東工業	AU1L-A	・極性無 ・警報出力線へ接続してください。

2001年2月現在

● 換気用スイッチとの接続について

■ 適用機種 (2001年2月現在) : 松下精工 (株) 製アクティブ換気システム : 品番FY-32CPTS1SH

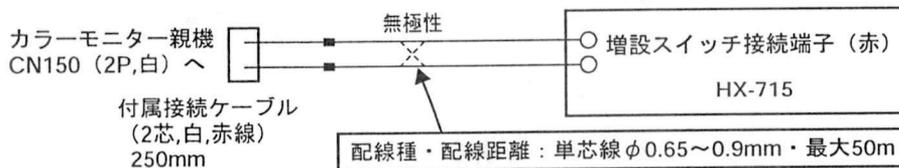
■ センサー1、2、3のいずれかに1台のみ接続可能



5 電気錠、エアコン等の接続

■ 当社製電気錠制御器 (HX-715) に接続する場合

● 付属の接続ケーブル (2芯、白、赤線) と圧着端子等で接続し、端子カバー下のコネクタへ挿入する。



※ このとき、接続された電気錠は機器1になります。

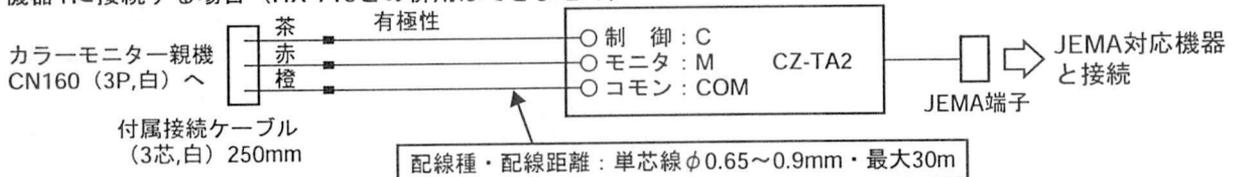
セットアップメニュー2のキキ1をデンキジョウに設定してください。(27ページ)

※ CN160にエアコンアダプターを接続して併用することはできません。

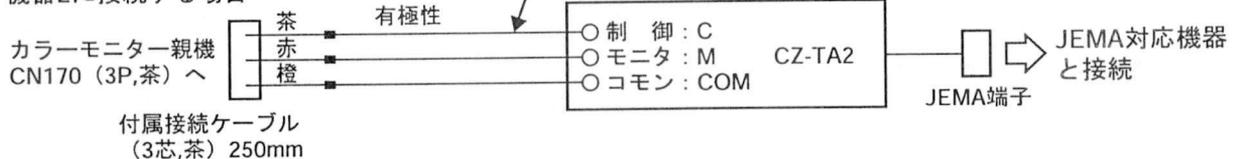
■ 松下電器産業エアコン社製テレコントロール用エアコンアダプター (CZ-TA2) に接続する場合

● 付属の接続ケーブル (3芯、白および茶) と圧着端子等で接続し、端子カバー下のコネクタへ挿入する。

・ 機器1に接続する場合 (HX-715との併用はできません)

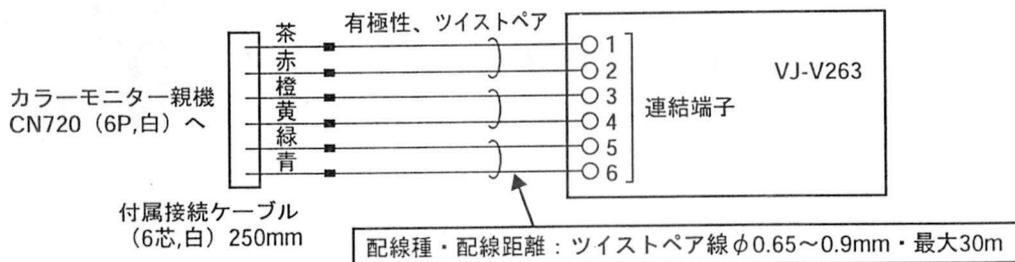


・ 機器2に接続する場合



6 アナログ回線アダプター (VJ-V263) の接続

● 付属の接続ケーブル (6P、白) と圧着端子等で接続し、端子カバー下のコネクタへ挿入する。



※ 詳しくは、VJ-V263付属の取扱説明書 (工事説明付き) をご覧ください。

工事説明

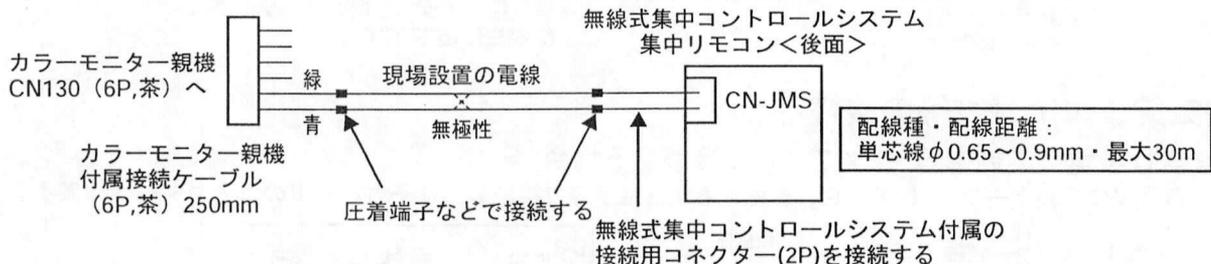
7 無線式集中コントロールシステム（松下電器産業エアコン社製）の接続

● 付属の接続ケーブル（6芯、茶）の緑、青線と圧着端子等で接続し、端子カバー下のコネクターへ挿入する。

■適用機種

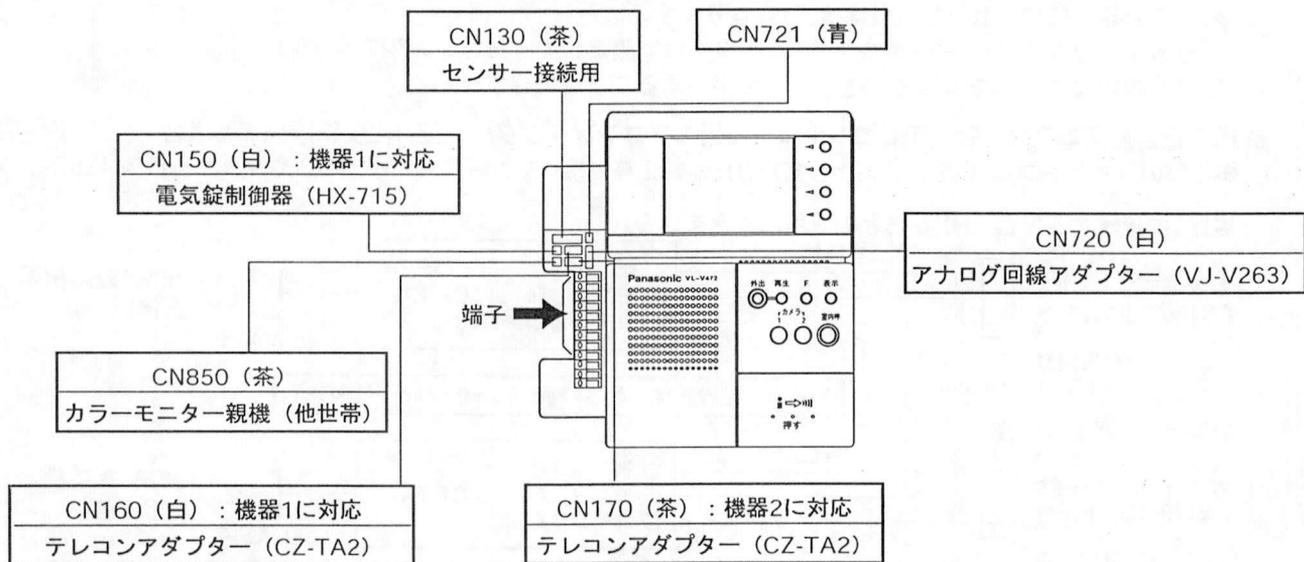
松下電器産業エアコン社製無線集中コントロールシステム（セット）：品番CF-TM4（4台用）／CF-TM5（8台用）
 ※上記は、2001年2月現在の適用機種です。松下電器産業エアコン社へご確認ください。

■センサー3端子に1台のみ接続可能



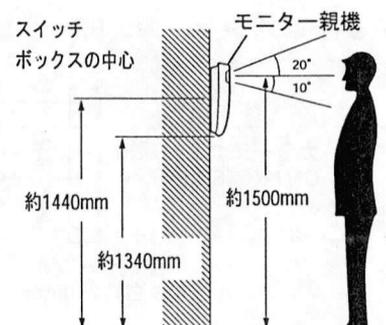
※無線集中コントロールシステムの取付説明書も合わせてご覧ください。

VL-V472K（カラーモニター親機）コネクター配置図



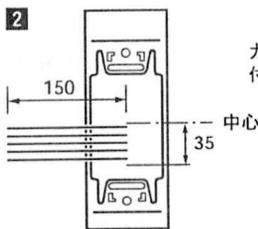
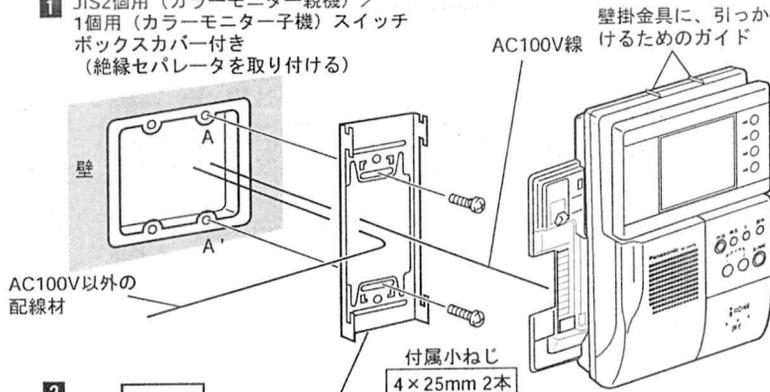
8 カラーモニター親機・子機の取り付け位置

モニター画面の中心が、ご使用になる方の目の高さに設置してください
 (例) 取り付け高さ：床面から約1500mmのところを画面の中心がくるように設置する場合。
 モニター画面は、上に20°、下に10°角度をかえられます。



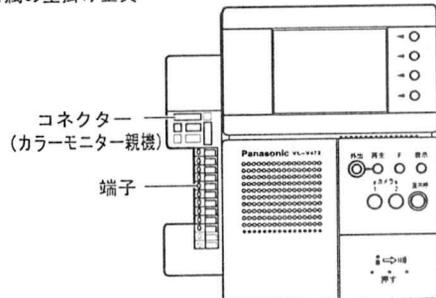
9 カラーモニター親機・子機の取り付けかた

- 1** JIS2個用（カラーモニター親機）／
1個用（カラーモニター子機）スイッチ
ボックスカバー付き
（絶縁セパレータを取り付ける）

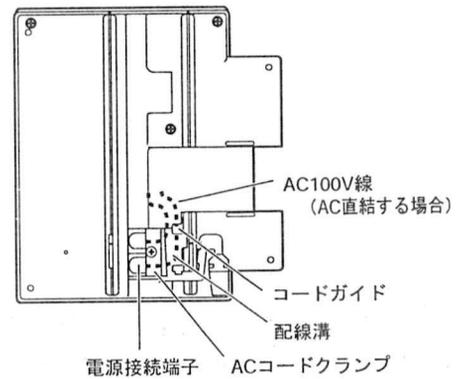
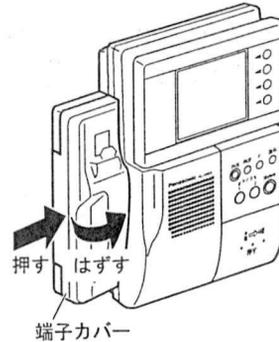


左へ折り曲げた配線材は壁掛金具の中心から下方へ約35mmの範囲内であるべく線同士が重ならないようにしてください。
左へ折り曲げる線の長さは約150mmが目安です。

カラーモニター親機・子機に付属の壁掛金具



- 3** 端子カバーのはずしかた



（手順4～7）は、ACコードを使用せず、AC直結する場合のみ

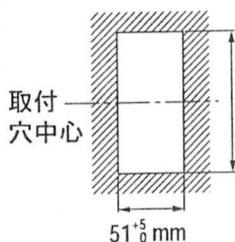
- 1** スイッチボックスに付属の壁掛金具を取り付ける。
- 2** AC100V線以外の配線材を上図のように左へ折り曲げる。各配線材を33～36ページの接続のしかたに従い、必要な付属の接続ケーブルを接続する。
- 3** 本体の端子カバーを上図のように矢印方向に押しながらはずす。
- 4** ねじを1本ははずし、ACコードクランプを取りはずす。
- 5** AC100V線を接続する。
（電源配線工事には電気工事士の資格が必要です）
- 6** 取りはずしたACコードクランプを取り付け、1本のねじで固定する。
- 7** AC100V線をコードガイドへ引っかける。その際にAC100V線は確実に配線溝を通し、下ケースと壁掛金具ではさまれないようにする。
- 8** 本体を壁掛金具に引っ掛け、下に押し込む。
- 9** 各配線材を33～36ページの接続のしかたに従い、端子またはコネクタに接続する。配線材の余長は端子カバーがしまるよう押しあわせる。
- 10** 本体に端子カバーを取り付ける。

パネル壁に取り付ける場合

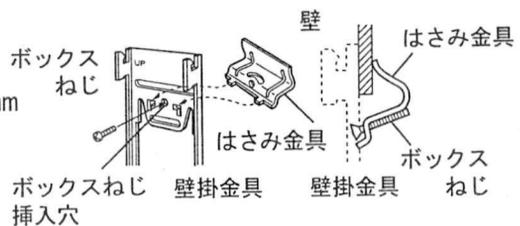
松下電工（株）製のはさみ金具を利用し、石膏ボード等の壁に右図の穴をあけ、取り付けてください。

対象壁	はさみ金具品番
3～10mm厚の合板	WN3990
7～18mm厚の石膏ボード	WN3993020

■ パネル壁の穴あけ寸法



■ 取り付けかた (WN3993020の例)



保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームセーフティステーション「ベルーイ」2-4タイプの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼される時

5ページの「点検の方法」に従ってご確認のあと直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- ・お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ・携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- ・最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

お取り扱い・お手入れなどのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

365日/受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

(外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口)

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル/パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

北海道地区		近畿地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477	滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
旭川 旭川市2条通2丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631	京都 京都市南区上鳥羽石橋町 20-1 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
		大阪 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645
東北地区		中国地区	
青森 青森市大字八ッ役字矢作 1-37 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
秋田 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	山形 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301	松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128	山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎(0839)86-4050
		出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
		浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	
首都圏地区		四国地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034	香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	徳島 徳島県板野郡北島町 鍋浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171		
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720		
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725		
中部地区		九州地区	
石川 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225	福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719	佐賀 佐賀市本庄町大字本庄 896-2 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010	長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530	
		沖縄地区	
		沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0101

仕様

	カラーモニター親機	カラーモニター子機
電源電圧	AC100 V(50/60 Hz)	
消費電力	待ち受け時約4.5 W/動作時約17 W (カラーモニター子機2台、インターホン室内子機2台接続時)	待ち受け時約2 W/動作時約8 W
外形寸法	高さ206 mm 幅190 mm 奥行き 42.5 mm	
質量	約0.85 kg	約0.8 kg
取り付け方法	露出壁掛け(壁掛金具付属)	
使用環境条件	周囲温度0℃~+40℃ 湿度90%以下	
外観材質	難燃ABS樹脂	
A接点出力	定格負荷 DC24 V 0.5 A以下 AC50 V 0.5 A以下 最小適用負荷 DC5 V 1 mA	
ハンズフリー通話方式	アナログボイススイッチによる交互通話	
ビデオ出力	NTSC方式 1 V[p-p]/75 Ω	
センサー入力	<ul style="list-style-type: none"> ・3回路 無電圧A接点入力 ・出力電圧・電流 センサー1 DC約14 V 約3 mA センサー2 DC約14 V 約3 mA センサー3 DC約 5 V 約0.3 mA 	

愛情点検	長年ご使用の“ホームセーフティステーション「ベルーイ」2-4タイプ”の点検を!	
	<p>このような症状はありませんか</p> <p>焦げくさい臭いや異常な音をする。その他の異常や故障がある。</p>	<p>このような症状の時は、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VL-V472K、VL-V672K
販売店名	☎ () —		

松下電器産業株式会社
 松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
 〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

AA0301-0
 C8QA5740AN
 Printed in China